

06 教育委員会所管事務



平成23年度成果報告 教育委員会総括

1. 学校教育関係

- ・平成23年度は南木曾小学校改築工事の最終年度となり、第3期工事として給食棟・木造音楽棟・用務員室棟等の工事を行った。外構工事の一部が24年度に繰り越しとなったが、20年度から始めた南木曾小学校の改築工事は無事完成した。
- ・給食の食材については、放射能汚染の影響も心配されたが、定期的に大気放射線濃度や食材検査等を実施して安全で安心な学校給食の提供に努めた。

2. 生涯学習・公民館活動関係

- ・放課後子ども教室を平成23年4月から開設した。利用者は1日平均9.2人で年間延べ1,882人に上った。保護者の評判も良く、今後も内容を充実し継続していきたい。
- ・総合型クラブの設立に向け準備委員会を立ち上げた。定期的に会議等を持ちながら25年設立を目途に進めている。

3. 文化財・保存事業関係

- ・「園原家住宅」と「蘭の観音堂」が7月の臨時教育委員会において町文化財に指定された。「園原家住宅」については、県文化財保護審議会による現地調査が行われ、24年2月の県の審議会で県宝へ諮問された。今後、詳細な調査が実施されることとなった。
- ・栗山光博氏（読書川向）が文化庁から選定保存技術保持者（屋根板制作）として認定された。以後、後継者育成のための事業を国の助成を受けながら実施していくこととなった。
- ・県のデジタルアーカイブ事業に田立地区が選定され、田立地区の生活や風土の記録が1年間かけてDVDに収録された。

6. 教育委員会所管

1. 教育委員会関係

(1) 教育委員会関係

①委員等

教育委員長 堀進（再任） 任期1年 平成24年3月1日～平成25年2月29日
教育委員 4名

②定例会（12回開催 議案件数14件 承認件数14件、議案及び提出日を記載）

- ・ 4月27日「南木曾町博物館協議会委員の委嘱について」「県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について」
- ・ 5月27日「南木曾町社会教育委員及び公民館運営審議会委員の任命について」「南木曾町体育指導委員の任命について」「南木曾町小中学校徴収金管理規程の制定について」
- ・ 6月27日「要保護・準要保護児童生徒の認定について」
- ・ 7月27日「平成24～27年度使用中学校教科用図書の採択について」
- ・ 8月24日「要保護・準要保護児童生徒の認定について」
- ・ 9月26日「スポーツ基本法の施行に伴う関係規則の整理に関する規則の制定について」
- ・ 1月27日「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の制定に伴う関係条例の整理に関する条例について」
- ・ 2月28日「南木曾町教育委員長の選挙について」「南木曾町教育委員長職務代理者の指定について」
- ・ 3月12日「南木曾町公民館長の任命について」「南木曾町文化財保護審議委員の任命について」

③臨時会（1回開催 議案件数1件 承認件数1）

- ・ 7月11日「南木曾町指定文化財の指定について」

(2) 研修等

- ・ 関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会
5月20日宇都宮市開催予定が大震災のため中止。
- ・ 長野県市町村教育委員会研修総会 10月7日 岡谷市 5名参加

(3) 教育相談関係

- ・教育相談所開設 年間12回開催（毎月第2水曜日 12時30分～15時30分）
面談、電話、手紙
相談員 小原貞幸 相談件数実績 年間2件

(4) いじめ対策委員会

- ・教育委員会主催の委員会は開催しなかったが、小中学校においては対策委員会を設置している。日常の児童生徒観察を大切に、気にかかる点はすぐに報告・連絡・相談をするとともに、毎回の職員会で情報交換を行っている。また、「生活アンケート」を取り、児童生徒の様子の把握に努めている。

2. 学校教育関係

(1) 学級編制、児童・生徒数等

①南木曾小学校

児童193名 教職員24名 普通学級10 特別学級2 詳細は別紙参照

②南木曾中学校

生徒121名 教職員25名 普通学級6 特別学級2 詳細は別紙参照

③特別支援教育

- ・南木曾小学校 情緒障害学級（対象3名） 知的障害学級（対象3名）
- ・南木曾中学校 情緒障害学級（対象2名） 知的障害学級（対象3名）

④その他

- ・南木曾小学校 町費講師2名を配置
- ・南木曾中学校 町費講師1名を配置
- ・南木曾小中学校 特別教育支援員各1名ずつ配置
非常勤の図書館司書1名を配置（小中兼務）

(2) 通学対策

①スクールバス通学

- ・町が運行する南木曾町新交通システムの中で対応した。

南木曾小学校 対象児童数126名 南木曾中学校 対象生徒数39名

◇小学校 5系統

迎え・送り【妻籠】 上在郷⇔南木曾小

迎え・送り【保神】 保神⇔南木曾小

迎え・送り【田立】 田立駅⇔南木曾小

迎え【北部】 岩倉橋→南木曾小 送り【北部】 読書保育園→南木曾小→岩倉橋

迎え【与川】 向田→南木曾小 送り【与川】 読書保育園→南木曾駅→向田

◇中学校 3系統

迎え【保神】 保神→南木曾中 送り【保神】 南木曾中→保神

迎え【北部】 岩倉橋→南木曾中 送り【北部与川】 南木曾中→岩倉橋→向田

迎え【与川】 向田→南木曾中

②スクールバス特発（通学以外の学校行事等への対応）

南木曾小学校 1,173千円 南木曾中学校 4,263千円

③スクールバス冬期迂回のための通学タクシー利用制度（上の原方面）

中学生1名 253千円 小学生0名 0千円

④へき地児童生徒援助費等補助金（遠距離通学費）4,123千円

統合して5年間の期限付き補助金の最終年度

⑤JR定期券購入助成

- ・南木曾中学校田立地区生徒は電車通学とし、定期代を全額補助
対象生徒数28名 809千円

⑥その他

- ・スクールバス（南木曾中学校生徒用）への住民混乗について
中学校帰り便（保神線）1路線 南木曾駅始発～中学校～保神
1学期・2学期 試行運転を実施 試行期間中の一般住民の利用実績 2件

（3）防犯、安全関係

①携帯PCメールによる一斉配信

- ・きずなネットの利用 学校から保護者への緊急連絡体制

②休校措置関係

9月21日 小中学校臨時休校 → 台風15号の接近に伴うもの

③出席停止・学級閉鎖等関係

- ・インフルエンザ感染に伴う措置

◇小学校 出席停止 延べ64人

- 学級閉鎖 なし
 学年閉鎖 1学年 1月23日～25日
 2学年 1月24日～26日
- ◇中学校 出席停止 延べ11人
 学級閉鎖 なし
 学年閉鎖 なし
- ・インフルエンザ以外の感染症に伴う措置
- ◇小学校 出席停止 延べ5人

(4) 国際化・交流関係

ALT (外国語指導助手)

委託先 名古屋市 (株)インタラック名古屋支店

委託期間及び契約額 平成23年4月1日～24年3月31日 5,796千円

派遣英語指導助手 ジョシュア・ロング (米国、2年目)

《要保護、準要保護児童生徒援助費の推移》

金額：千円

年度	小学校			中学校			計		
	対象児童数	家庭数	金額	対象生徒数	家庭数	金額	対象生徒数	家庭数	金額
19	0	0	0	1	1	131	1	1	131
20	2	1	143	1	1	55	3	2	198
21	5	3	368	2	2	234	7	5	602
22	4	3	312	3	3	337	7	6	649
23	6	4	474	7	6	828	13	10	1,302

委託内容 南木曾中学校での英語指導、小学校への学校訪問、町英会話教室講師

(5) 就学援助費

学校、民生児童委員と連絡をとりながら援助を行った。

(6) 学校給食

学校給食については、自校方式によりこれまでどおり運営した。小学校給食棟改築工事が完成し2学期より新給食棟での給食が始まった。中学校では衛生管理基準の見直しにより新たに給食室内トイレ前室設置工事に着手した。引き続き衛生管理に十分配慮した調理の実施を図ってきた。食生活指導では、栄養士を中心に積極的に取り組んだ。給食調理従事者については県、郡及び町の研修会に参加して、衛生管理意識の向上を図った。

給食を通じて食文化や環境問題、地域の農業への関心を高める目的で、木曾南部産コシヒカリを使用した米飯給食を小学校週3回・中学校週4回実施し、地元産の野菜

使用についても関係者と協力して行った。

(7) 工事関係

①南木曾小学校改築工事 明細別紙参照

- ・第3期改築工事（給食棟・厨房設備・エアコン増設・木造音楽棟・用務員室棟・外構工事）
- ・工程会議（教委、学校、設計監理者、施工業者） 48回開催
- ・南木曾小学校建設委員会 第3期改築工事の進捗確認、現場視察などを行った。
6月10日、8月12日、12月3日、3月29日

②平成22年度（繰越）地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業

- ・小学校体育館改修事業
- ・中学校プール管理棟改修工事

③平成22年度（繰越）地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金事業

- ・南木曾小学校図書室整備工事（図書室エアコン設置）
- ・小学校図書充実事業

④元気づくり支援金事業（木のぬくもりとふるさとの伝わる事業）

- ・南木曾小学校備品購入（木製の机・椅子）200セット

⑤中学校関係

- ・南木曾中学校給食室トイレ前室設置工事
- ・南木曾中学校体育館屋根改修工事実施設計

(8) 学校教育関係の会議等

- ・町内学校長・教頭連絡会 年間6回開催
- ・県教育委員会と町教育委員会との連絡会議 9回
- ・教職員の不祥事根絶と信頼回復を図る教育関係者緊急会議 5月10日
- ・議会総務文教委員・教育委員・学校長・教頭合同会議 南木曾会館 11月10日
- ・教育委員と民生児童委員との懇談会（南木曾中学校） 5月11日
- ・教育委員と民生児童委員との懇談会（南木曾小学校） 6月15日
- ・心身障害児等就学指導事務連絡会 9月12日
- ・県主幹指導主事学校訪問（町内小中学校） 9月22日
- ・母子保健連絡会 4回
- ・小中連絡会 3回

- ・小中高連携教育連絡会 3回
- ・南木曾中学校部活動を考える会 3回

(9) 学校関係負担金、補助金等

(単位：千円)

支 出 先	補助金	備 考
長野県中学校体育連盟負担金	24	県・郡関係学校負担金
木曾郡町村会負担金	299	”
学校保健会負担金	2	
中部地区中学校相撲大会負担金	79	
中信地区私立学校補助金	15	1校 1名
移動音楽教室鑑賞費補助金	289	小中学校
地元産食材利用補助金	425	
木曾郡中間教室負担金	431	
南木曾町立小中学校施設整備基金	120	基金

(10) 高校に関すること

①蘇南高校に関すること

- 6月20日 蘇南高校地元市町村協議会
- 6月30日 第1回蘇南高校評議員会
- 9月16日 蘇南高校公開研究授業
- 12月16日 蘇南高校第1回総合研究発表会（南木曾会館）
- 1月21日 第7回蘇南高校地域フォーラム（蘇南高校）
- 2月16日 蘇南高校総合学科「産業社会と人間」学習発表会
- 2月21日 第2回蘇南高校評議員会

②ヒューマンアカデミー高校に関すること

- 4月1日 新学期スタート生徒数572名、22年度卒業生164名（5/1調べ）
 - 2月14日 平成23年度南木曾町通信制単位制高等学校審議会を開催
 - 3月26日 学則変更認可申請（教頭職新設、学習センター増設、納付金変更）
 - 3月30日 学則変更認可
- 生徒数640名（2月調べ）、うち23年度卒業生219名、スクーリング参加者数615名
 新年度生徒数見込み649名

平成23年度 児童・生徒数、教職員数 (平成23年5月1日現在)

平成23年度	学校	南木曾小学校				南木曾中学校			
		学年	男	女	計	学級数	男	女	計
児童・生徒数	1学年	(3) 17	22	(3) 39	2	(2) 19	(1) 12	(3) 31	2(1)
	2学年	(1) 7	15	(1) 22	1	20	15	35	2(1)
	3学年	16	15	31	2(1)	21	(2) 29	(2) 50	2
	4学年	16	21	37	2				
	5学年	13	(1) 22	(1) 35	2(1)				
	6学年	(1) 11	12	(1) 23	1				
	合計	(5) 80 85	(1) 107 108	(6) 187 193	(特 2) (普 8) 普10	(2) 60 62	(3) 56 59	(5) 116 121	(特 2) (普 4) 普 6
平成23年度 教職員数	教員	校長・教頭	2	0	2	2	0	2	
		教諭	5	5	10	5	1	6	
		養護教諭	0	1	1	0	1	1	
		講師	0	4	4	4	3	7	
	職員	栄養士	1	0	1	0	1	1	
		県事務	0	1	1	1	0	1	
		町事務	0	(1)	(1)	0	1	1	
		用務員	1	0	1	1	0	1	
		給食調理師	0	4	4	0	3	3	
		特別教育支援員	0	0	0	0	1	1	
		ALT	0	0	0	1	0	1	
		合計	9	15	24	14	11	25	
	内訳	県	7	8	15	11	5	16	
		町	(栄養士) 1	(常勤講師) 2 (非常勤講師) 1 (給食) 2	6	(非常勤講師) 1	(常勤講師) 1 (給食) 1	3	
町嘱託		(用務員) 1	(給食) 2	3	(用務員) 1	(給食) 2	3		
町臨時		0	0	0	(ALT) 1	(司書) 1 (特別支援) 1	3		
所在地		読書3757-2				読書2942-2			
校長		寺嶋 匡彦				岩原 茂樹			
教頭		二木 栄次				和田 宏			
電話	事務室	(0264)57-2004				(0264)57-2043			
	校長室	(0264)57-2349				(0264)57-2350			
ファックス		(0264)57-2005				(0264)57-4125			

- (注) 1. 南木曾小学校の講師は、県費講師1名、町費講師2名、町費非常勤講師1名である。
 2. 南木曾中学校の講師は、県費講師5名、町費講師1名、町費非常勤講師1名である。
 3. 学級数は、普は普通学級、特は特別支援学級、()内は国県基準による学級数。
 4. 児童生徒数上段の()数字は、特別支援学級児童生徒の外数。
 5. 町事務数の()数字は、南木曾小中兼務者数。
 6. 内訳の県・町には、常勤・非常勤の講師を含む。

[別表]

平成23年度学校教育関係主な建設事業及び補助事業

南木曾小学校改築工事関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業内容	事業費	左の財源内容				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	基金		一般財源
南木曾小学校第3期改築工事(給食棟)	南木曾小学校	給食棟改築	147,651	6,451		137,000	3,000	1,200	安全・安心な学校づくり交付金
南木曾小学校第3期改築工事(厨房設備)	南木曾小学校	厨房設備設置	26,985	1,730			19,000	6,255	"
南木曾小学校エアコン増設工事	南木曾小学校	エアコン増設4箇所	7,472	2,905		3,000		1,567	"
南木曾町地域交流施設整備事業(木造音楽棟)	南木曾小学校	木造音楽棟1棟	46,032		19,800	25,000		1,232	木造公共施設整備事業
南木曾小学校第3期改築工事(用務員室棟)	南木曾小学校	用務員室棟1棟	17,304			15,000		2,304	
南木曾小学校外構工事	南木曾小学校	建物周辺外構側溝・フェンス	30,219				28,500	1,719	内 4,531千円をH24年度へ繰越
合計			275,663	11,086	19,800	180,000	50,500	14,277	

平成22年度 地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業【繰越事業】

単位：千円

事業名	事業箇所	事業内容	事業費	左の財源内容				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
小学校体育館改修工事	南木曾小学校	外壁・雨どい・玄関ホール改修	2,940	2,500				440	繰越事業
中学校プール管理棟改修工事	南木曾中学校	管理棟改修	1,969	1,700				269	繰越事業
合計			4,909	4,200				709	

平成22年度 地域活性化・住民に光をそそぐ交付金事業【繰越事業】

事業名	事業箇所	事業内容	事業費	左の財源内容				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
小学校図書充実事業	南木曾小学校	図書充実・図書 室エアコン設置	3,165	3,052			113	繰越事業
合計			3,165	3,052			113	

平成23年度 地域発 元気づくり支援金事業

単位:千円

事業名	事業箇所	事業内容	事業費	左の財源内容				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
木のぬくもりとふるさとが伝わる事業	南木曾小学校	木製机・椅子 200セット	8,060	6,000			2,060	
合計			8,060	6,000			2,060	

中学校事業関係

単位:千円

事業名	事業箇所	事業内容	事業費	左の財源内容				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
南木曾中学校給食室トイレ前室設置工事	南木曾中学校	トイレ前室設置	2,000				2,000	H24年度へ繰越
南木曾中学校体育館屋根改修工事実施設計	南木曾中学校	実施設計	452				452	
合計			2,452				2,452	

3. 生涯学習・公民館活動

(1) 社会教育委員・公民館運営審議会関係

① 南木曾町社会教育委員・南木曾町公民館運営審議会 (委員 10名全員兼務)

任期：平成 23 年 6 月 1 日～平成 25 年 5 月 31 日

会議 6 月 1 日、10 月 11 日、2 月 29 日、3 月 29 日 南木曾会館

・委嘱式、南木曾町社会教育、公民館事業実績及び事業計画について 他

② 郡、県社会教育委員連絡協議会等

◇ 木曾郡社会教育委員連絡協議会

- ・ 総会、研修会 5 月 24 日 大桑村
- ・ 委員研修会 10 月 25 日 " 「達人の館・文化財視察」

◇ 中信地区社会教育委員連絡協議会

- ・ 理事会 4 月 18 日 松本合同庁舎
- ・ 総会、研修会 6 月 2 日 生涯学習センター
- ・ 理事会 7 月 8 日 松本市中央公民館
- ・ 理事会、地区別研修会 11 月 8 日 塩尻市、平出博物館
- ・ 理事会 2 月 22 日 松本合同庁舎

◇ 県社会教育委員連絡協議会

- ・ 総会、講演会 6 月 20 日 生涯学習センター
- ・ 研修会 6 月 24 日 "
- ・ 研究大会 9 月 15 日 "
- ・ 学社融合フォーラム 11 月 12 日 "

◇ 全国社会教育委員連絡協議会

- ・ 第 53 回全国社会教育研究大会 9 月 21 日～22 日 京都市

③ 郡、県公民館運営協議会等

◇ 木曾郡公民館運営協議会

- ・ 総会 4 月 15 日 木祖村公民館
- ・ 役員会 郡内各公民館
5 月 10 日、6 月 8 日、9 月 8 日、10 月 5 日、12 月 2 日、3 月 23 日
- ・ 館長主事等合同会議 郡内各公民館
5 月 27 日、7 月 20 日、9 月 16 日、11 月 5 日、11 月 25 日、2 月 17 日
- ・ 館長主事研修 7 月 14 日 県総合教育センター
- ・ 第 50 回木曾郡公民館大会 (記念大会) 11 月 6 日 木曾文化公園
舞の海氏 (スポーツ解説者) 講演会

◇長野県公民館運営協議会

- ・館長総会、研修会 5月18日 東御市
- ・主事研修会、総会 5月19日～20日 駒ヶ根市
- ・第59回長野県公民館大会 9月29日～30日 御代田町
- ・第33回全国公民館研究集会 10月14日～15日 佐賀市
- ・公民館報関係者研修会 6月18日 須坂市
- ・「長野県公運協だより」編集委員会 5月26日、12月25日 塩尻市

(2) 南木曾町公民館事業

- ① 第35回南木曾町公民館大会 2月5日 南木曾会館 約200人

テーマ「心豊かな人づくりと文化の香り高いまちづくり」

- ・オープニングセレモニー 和太鼓CLUB【和楽】の太鼓演奏
- ・講演会「私にとって、地域にとっての公民館 オンリーワンの地域づくり」
講師：長谷部三弘氏（飯田市 ひさかた風土舎）
- ・アトラクション 松尾みどり（南木曾町出身）ソプラノコンサート

- ②分館長・主事会 南木曾会館

5月11日、6月29日、8月24日、10月26日、11月30日、1月25日、3月9日

- ③分館活動

- ・分館活動一般交付金 7分館 2,280千円
- ・体育活動費交付金 " 924千円

- ④公民館主催事業

◇成人、社会人向け教室、講座等

- ・ディンプルアート教室 5月15日開講（6月、7月、8月に各1回）15人
- ・社会人英会話教室 4月13日開講（毎週水曜日昼・夜2講座）
受講者 昼7人 夜13人 南木曾会館
講師：ジョシュア・ロング氏（アメリカ、南木曾中学校ALT）
- ・講演会「相続と遺言について」 5月30日 講師：山崎隆二氏（行政書士） 20人
- ・切り絵と千切り絵教室 9月16日、9月17日、10月7日、10月8日
- ・社会人パソコン教室「Wordで名刺を作ろう」 3月12日、3月14日 南木曾中学校
講師：NPO法人木曾情報技術センター 11人
- ・庭木剪定講習会 9月26日、9月29日 南木曾会館 15人
- ・じゃが芋スローフードフェスタinなぎそ 8月10日 南木曾会館 22人

・各種自主サークルへの協力支援

「絵手紙教室」「陶芸教室」「木彫教室」「リフォーム教室」「ヴァイオリン教室」

「フラメンコ教室」「大正琴」「囲碁クラブ」「書道研究玄耀会」

◇南木曾町公民館共催・後援事業

- | | | |
|------------------------|--------|----------|
| ・岳風会木曾部会「第68回詩吟大会」 | 7月31日 | 南木曾会館 |
| ・松尾みどり ソプラノリサイタル | 8月6日 | 〃 |
| ・第5回歌声の夕べ | 9月15日 | 妻籠宿ふれあい館 |
| ・北村節子講演会「長持ち社会をデザインする」 | 10月29日 | 南木曾会館 |
| ・健康づくり蘭の里ウォーキング | 11月6日 | 蘭地区 |
| ・オマイカコール20周年コンサート | 12月3日 | 南木曾会館 |
| ・2011スローフードフェスタinなぎそ | 1月29日 | 〃 |
| ・落語と詩吟を楽しもう | 3月11日 | 〃 |

◇青少年、子ども向け教室

- | | | | |
|----------------------------|-------|----------|-----|
| ・夏休みちゃれんじ体験（小学生親子対象） | 7月31日 | あすなる荘下農園 | 13人 |
| じゃが芋ほりと高齢者他との交流会 | | | |
| ・春休み子ども塾（小学生対象） | 3月22日 | 南木曾会館 | 61人 |
| 自主学习、精神統一、餃子作り、工作（紙で笛を作ろう） | | | |

⑤館報「なぎそ」

毎月発行 分館からの話題、公民館事業、教育委員会からのお知らせなど

⑥公民館図書室

- | | |
|----------|-----------------------------|
| ◇図書室蔵書 | 5,024冊（うち県立図書館借り受け277冊） |
| 年間貸出冊数 | 一般図書595冊、絵本132冊、DVD・ビデオ344本 |
| 年間延利用者 | 709人 |
| ◇公民館購入図書 | 一般図書93冊、絵本15冊 |

(3) 家庭教育・子育て支援関係

①家庭教育学級

・町内保育園で地域の親子を対象に開催

人形劇団むすび座(保護者会行事に併せて開催) 町補助金90千円

8月27日 読書保育園、11月9日 蘭保育園、8月27日 田立保育園

②放課後子ども教室（子どもプラン推進事業） 県補助金750千円

◇開設期間 利用登録者数53人

・通常教室 登校日の平日 下校後～18時30分 南木曾会館

- ・夏休み教室 夏休み期間中の平日 8時～18時30分 三留野分館、南木曾会館
- ・冬休み教室 冬休み期間中の平日 8時～18時30分 南木曾会館
- ・春休み教室 春休み期間中の平日 8時～18時30分 ”

利用状況（延べ数、単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数	151	120	168	174	270	121	166	162	168	60	100	222	1882
日平均	10.9	6.4	8.0	9.2	13.4	6.4	7.6	8.5	9.3	3.2	4.8	11.7	9.2

◇運営体制等 安全管理員 7名

- ・運営委員会 7月19日、12月5日、2月7日、3月29日 南木曾会館
- ・放課後子ども教室安全管理員ミーティング 南木曾会館他
4月11日、4月18日、6月17日、7月25日、11月4日、3月16日
- ・木曾郡学童保育連絡会 上松公民館他
5月24日、6月21日、8月23日、9月27日、10月25日、12月20日、1月31日、
2月28日、3月31日
- ・放課後児童クラブ・子ども教室研修会 12月10日 木曾合同庁舎
- ・長野県放課後子どもプラン合同研修会 2月3日 県教育センター
- ・保護者説明会 2月8日 南木曾小学校
- ・夏休み教室保護者説明会 7月14日 ”
- ・利用者アンケート 11月

(4) 青少年育成関係

①青少年育成連絡協議会

◇南木曾町青少年育成連絡会

- ・南木曾町内の青少年健全育成を目的とする団体で組織
与川分館、北部青少年育成会、三留野分館青少年育成部、妻籠分館育成部、
蘭青少年育成会、広瀬地区子供と歩む会、田立地区子どもと歩む会
- ・地域育成会活動への助成 補助金196千円
- ・啓発活動等
街頭啓発活動（保護司会と共催）7月1日 南木曾駅、中学校門付近等 15人
街頭指導 11月1日 南木曾駅前 5人
- ・役員会 6月29日 南木曾会館

◇木曾地方子ども会育成等連絡協議会（会長及び事務局）

- ・役員会 8月17日
- ・第44回関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会 10月16日～17日 松代町

- ・指導者講習会 10月4日 講演等 県立木曾病院
- ” 3月26日 スノーシュー体験会 御岳2240スキー場

◇長野県子ども会育成連絡協議会（県理事）

- ・県理事会 5月12日、9月7日、11月24日、3月7日
- ・長野県総会、創設40周年記念式典 5月21日 長野市
- ・第44回関東ブロック総会 6月12日～13日 松代町
- ・関ブロ育成研拡大準備委員会 6月2日、9月7日 松代町
- ・ ” 実行委員会 9月21日、10月15日 松代町

◇長野県子ども・若者育成支援推進本部木曾地方部、木曾地区社会を明るくする運動推進合同会議 6月15日 木曾合同庁舎

②青少年活性化・PTA助成事業

小中学校PTA活動を通じた青少年活動への助成

◇南木曾小学校 補助金314千円

- ・地域体験学習（講師謝礼、材料費等）
- ・各種大会参加（郡すもう、陸上、駅伝他引率費）
- ・PTA親子教室（講師謝礼、材料費等）
- ・環境整備（材料費等）
- ・地域との連携（地区行事費補助）

◇南木曾中学校 補助金 223千円

- ・進路講演会（講師謝礼等）
- ・環境整備（花壇材料費等）
- ・PTA校外活動（地区別活動）
- ・PTA会報

(5) 人権教育関係

①県関係

- ・長野県社会人権教育リーダー養成講座（1名受講） 松本合同庁舎ほか
6月8日、7月12日、8月26日、10月6日、11月17日、11月25日
- ・人権教育担当者会議 5月10日、2月17日 生涯学習センター、松本合同庁舎

②啓発活動等

- ・人権かるたを使った啓発活動 放課後子ども教室で7回実施
- ・人権教育講座「異文化料理教室」 2月11日 南木曾会館 20人

(6) 教育委員会事業関係

①第25回南木曾町美術工芸展（第26回南木曾町木工造形コンクール同時開催）

10月29日～11月4日 南木曾会館 来場者575人

出展者152人 出展総数330点（内木工コンクール30点）

特別展「北村節子の旅のスケッチ」 北村節子氏（読書中学校卒、女性登山家）

②成人記念行事

8月14日 南木曾会館

対象 平成2年4月2日から平成3年4月1日生まれの64名 うち出席58人

記念行事 I部 アトラクション(丸山貴菜フルーツ演奏会)

II部 記念式典

③みんなのカレンダー

町ホームページへ掲載

④木曾文化公園自主事業への企画運営協力

◇自主事業運営委員会 4月27日、7月12日、10月4日

◇各種事業への協力

- ・第1回カラオケやらまいか 5月15日
- ・第8回木曾吹奏フェスティバル楽器クリニック 5月23日～24日
- ・吹奏楽団“夢”ふれあいコンサート 6月4日
- ・クラウンキャンプ木曾2011 6月30日～7月3日
- ・宮本笑美・中澤きみ子饗宴 7月14日
- ・木曾ダンスフェスタ2011 7月29日
- ・坂本冬美コンサート 7月31日
- ・フレッシュサマーコンサート 8月14日
- ・木曾文化公園映画鑑賞会 8月14日、8月30日、3月31日
- ・スタンウェイを弾こうピアノ演奏会 9月11日
- ・第8回木曾吹奏フェスティバル 9月19日
- ・羽ばたけ未来へ子供たち2012 2月5日
- ・よろまいか寄席 3月25日
- ・舞の海講演会(木曾郡公民館運営協議会) 11月6日
- ・フラメンコワークショップ 通年
- ・HIPHOPダンスワークショップ 通年

(7) 施設関係

①南木曾会館

・施設修繕 1,652千円

ホール裏屋根テラス取付け、網戸建具取付け修理、裏巨石撤去、排煙オペレーター修理、渡島集会所敷地内手摺設置・駐車場前階段フェンス補強、浄化槽蓋枠5基製作他修繕 など

- ・地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業（H22年度繰越分）

南木曾会館空調設備改修工事 1,889千円

②分館

- ・分館施設 一般施設修繕関係 1,700千円

与川分館 床フローリング修理、雨水管布設工事、ガス漏れ警報機設置
 北部分館 支障木伐採、ガス漏れ警報機設置
 三留野分館 入口扉修理、ホール全蛍光管取替え、ガス漏れ警報機設置
 妻籠分館 立木伐採、ホール雨樋取替え
 蘭分館 雨水排水工事、雨漏り・排水管修理、火災受信機交換
 広瀬分館 ホール雨樋修理
 田立分館 防犯灯及びポール修繕

- ・地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業（H22年度繰越分）

与川・北部分館改修工事（屋根塗装） 5,534千円

③地域社会教育施設（旧小学校施設）

- ・維持管理体制

妻籠社会教育施設 （旧妻籠小）	◎校舎及び周辺 ・財団法人妻籠を愛する会に管理委託 ※清掃、草刈 ◎体育館・グラウンド ・公民館妻籠分館で管理
蘭社会教育施設 （旧蘭小）	◎校舎、グラウンド、昼間の体育館 ・ヒューマンアカデミー高等学校に貸与 ◎夜間休日の体育館及び夜間照明 ・町教委管理、維持清掃はシルバー人材センターに委託
田立社会教育施設 （旧田立小）	◎田立地区社会教育施設管理運営委員会で管理棟等の管理および通常清掃など ◎2階建旧校舎は町教委管理、シルバー人材センターに校舎外環境整備作業委託 ◎体育館、グラウンドは、町教委管理 ◎田立地域振興協議会でグラウンドの通常清掃など

- ・地域活性化・きめ細かな交付金事業（H22年度繰越分）

地域社会教育施設体育館床研磨等工事（3施設他社体） 2,709千円

- ・一般施設修繕関係 2,049千円

◇妻籠社会教育施設 消防設備自火報設備受信機取替え、水道管漏水修理など
 ◇蘭社会教育施設 電源増設、施設入口水路補修、消防設備LED誘導灯修理など

◇田立社会教育施設 体育館ステージカーテン修繕、吊り下げバスケットゴール点検修繕、自動火災報知設備修繕、体育館舗装陥没復旧、グランド器具室サッシ取替え、支障木伐採、湯沸し器交換、消防設備非常通報設備修繕、プレハブ屋根修理など

4. 生涯スポーツ事業

(1) 社会体育推進会議、団体等

①南木曾町体育協会

町補助金 900 千円

- ・理事会 5月13日 南木曾会館
- ・第51回町体育協会定期総会・結団式 5月18日 南木曾町役場
- ・体育協会加盟部 (19部)
 - 野球部 卓球部 剣道部 スキー部 陸上部 バレーボール部
 - 弓道部 バスケットボール部 射撃部 ソフトボール部 サッカー部
 - バドミントン部 マレットゴルフ部 ゴルフ部 ソフトバレーボール部
 - 相撲部 (休部) ソフトテニス部 (休部) 山岳部 (休部) 柔道部 (休部)

②木曾郡体育協会

- ・常任理事会 5月21日、7月2日 木曾福島会館
- ・郡体育協会定期総会 5月28日 "
- ・第59回木曾郡総合体育大会開幕式 7月24日 大桑村スポーツ公園

③南木曾町スポーツ少年団

町補助金 1,600 千円

- ・入団式 4月2日 社会体育館
- ・定期総会・研修会 6月29日 南木曾会館
- ・役員会 6月15日、11月16日、3月2日 南木曾会館
- ・加盟クラブ (10クラブ)
 - 少年野球クラブ 学童野球クラブ 読書少年剣道クラブ 田立少年剣道クラブ
 - 少年サッカークラブ ジュニアユースサッカークラブ 少年卓球クラブ
 - ジュニアバドミントンクラブ 女子バスケットボール 少年相撲クラブ (休部)

④総合型地域スポーツクラブ創設支援事業 (スポーツ振興くじ助成事業) 関係

◇南木曾町総合クラブ設立準備委員会 (助成金 1,071千円)

- ・設立準備委員会 11回開催 委員18人
- ・運営委員会 6回開催 委員18人
- ・視察調査活動
 - 先進地視察「南箕輪わくわくクラブ」7月21日 10人
 - 研修会 講演「ちゃれんじゆうAchi」2月14日 21人

・スポーツ教室等

- 「ノルディックウォーキング」 町内各地で随時開催（計7回） 97人
 「田立の滝ハイキングと植物観察会」（公民館と共催）7月10日 田立の滝 51人
 「ニュースポーツ講習会」（公民館と共催）8月28日 社会体育館 67人
 「サッカーフェスタ」 2月26日 社会体育館 53人
 ・交流会「蘭の里ウォーキング」 11月6日 蘭の里 50人
 ・クラブ経営のための各種研修会、講習会への参加
 5月28日、6月14日、8月20日、12月3日4日、1月20日

- ⑤社会体育館利用者会議 3月15日 南木曾町社会体育館
 社会人5団体、スポ少等3団体出席 ・年間使用計画について

(2) 社会体育施設利用状況

- ①総合グラウンド（運動場） 利用回数約140回 利用者数延約4,500人
 ②総合グラウンド（テニスコート） 利用回数10回 利用者数延約30人
 ③社会体育館 利用回数1,223回 利用者実数21,178人

④学校等開放施設

南木曾中学校体育館・校庭 南木曾小学校体育館・校庭
 旧妻籠小学校体育館・グラウンド 旧蘭小学校体育館・グラウンド
 旧田立小学校体育館・グラウンド

(3) スポーツ大会・教室・行事等

①少年スポーツ大会

- ・第43回南木曾町少年剣道大会 11月20日 町内2クラブ 20人

②社会人スポーツ大会等

- ・第39回社会人野球連盟リーグ戦 5月～9月 4チーム 97人
 ・第27回社会人ソフトボール連盟リーグ戦 5月～9月 6チーム 125人
 ・第34回9人制チャレンジバレーボール大会 10月4日～11月29日 3チーム 44人
 ・第36回6人制チャレンジバレーボール大会 " 4チーム 40人
 ・第3回チャレンジバレーボール交流戦大会 11月 9人制3チーム、6人制4チーム
 ・第10回チャレンジソフトバレーボール大会 12月13日～2月13日 19チーム 144人
 ・第13回チャレンジフットサル大会 1月27日～2月24日 6チーム 60人

③スポーツ教室

- ・南木曾町スキー教室 2月3日 3～6年生対象 126人
(小学校スキー教室に体協スキー部指導員として同行)

④木曾郡総合体育大会 (結果別紙)

- ・第59回木曾郡総合体育大会 6月～11月 郡内各地 19種目

⑤公民館関係

- ・地区町民運動会
 - 蘭広瀬 9月11日
 - 与川、北部、三留野、妻籠、田立 10月9日
- ・第20回分館交流ソフトバレーボール大会 2月19日 161人
- ・キンボール講習会 8月8日 南中体育館 25人
- ・サッカー観戦ツアー「長野パルセイロVS松本山雅」 8月28日 松本市 50人

⑥第31回南木曾町・妻籠健康マラソン大会 町補助金 500千円

主催：南木曾町・妻籠健康マラソン大会実行委員会

開催日 6月5日 ※今年度から6月第1日曜に開催

3.2km、6km、10km

【参加者状況一覧表】

年度	参加申込者数	うち町内申込者数	当日受付者数
20	1,359人	180人	1,192人
21	1,296人	150人	1,096人
22	1,359人	184人	1,126人
23	1,410人	139人	1,279人

⑦社会体育施設一般修繕関係

- ・総合グラウンド 2,298千円
防球フェンス足取付け、横断溝グレーチング、管理棟雨樋、駐車場通路舗装、管理棟軒天補修、変圧器取替え、ポール移設 広瀬グラウンド入口排水舗装ほか
- ・社会体育館 656千円
トレーニングマシン椅子張替え、ホール内出入口鍵取替、オペレーター改修、ホール扉修理、駐車場照明不点修理、館内長椅子シート張替え、ホール照明器具用昇降装置取替えほか

⑧社会体育施設備品購入関係

- ・キンボールセット、ホワイトボード 107千円
- ・マレットゴルフカップ旗セット 123千円
- ・一般コミュニティ助成事業 2,367千円（うち助成額2,300千円）
屋外行事用かんたんテントと四方幕（5セット）、加重プレート、キャリー購入

第59回木曾郡総合体育大会 結果表

競技名	部門	日程	優勝	2位	3位	備考
ゴルフ	一般	6月9日	木曾福島福島A	木祖村	木曾町開田高原	
	レディース		木曾町三岳	上松町	木祖村	
野球	学童	9月10日	上松クラブ	大桑村クラブ	木祖村学童クラブ	
		9月19日				
	少年	7月31日	福島クラブ	上松クラブ	日義クラブ	
		8月6日				
	一般	7月21日	FUKUSIMA・BBC	上松体協	大桑体協	
ソフトボール	一般	8月7日	日義	木祖村		参加2チームのみ
	壮年	7月24日	木祖村	木曾町日義	木曾町福島	
陸上	総合	7月24日	大桑村	木曾町三岳	木曾町福島	
	男子		大桑村	木曾町三岳	南木曾町	
	女子		木曾町日義	木曾町福島	大桑村	
剣道	団体	7月31日	木曾町	王滝村	木祖村	
弓道	団体	7月24日	木曾町	塩尻市檜川	南木曾町	
射撃	クレール総合	7月24日	大桑村	木曾町福島	上松町	
	エアライフル		上松町	大桑村	木曾町福島	
	トラップ総合		上松町	大桑村	木曾町三岳	
	スキート		木曾町福島	南木曾町	大桑村	
ソフトテニス	団体	8月28日	木曾町福島	上松町	日義・木祖村合同	
バドミントン	男子	10月23日	福島町	王滝村	木祖村	
	女子		南木曾町	王滝村	福島町	
柔道	団体	3月17日	上松町	木曾町	木祖村	
サッカー		11月7日	福島クラブ	IHIターボ1	大桑体協	
バレーボール	6人制男子	7月24日	上松町	木曾町福島	木曾町三岳	
	6人制女子	7月24日	木曾町福島	上松町	南木曾町	
	9人制女子	8月7日	木曾町福島	王滝村	上松町	
バスケットボール	男子	8月7日	木曾町福島	南木曾町	上松町	
	女子		木曾町福島	木曾町日義	南木曾A	
相撲		9月23日	大桑村	木曾町A	木曾町B	
卓球		11月20日	上松町	木曾町A	南木曾A	
スキー	総合	2月26日	王滝村	木曾町開田	木曾町三岳	
	男子		王滝村	木曾町福島	木曾町三岳	
	女子		王滝村	木曾町開田	木祖村	
ゲートボール		7月3日	福島川西	福島向城	日義	
ソフトバレー	ヤングの部	3月11日	木曾B	南木曾A	木曾E	
	ブロンズ・ミドル・シルバー		ブロンズ南木曾	ブロンズ木曾	シルバー木曾	
マレットゴルフ		10月5日	木祖村	大桑村	木曾町日義	

[別表]

平成23年度生涯学習関係主な建設事業及び補助事業

地域社会教育施設関係

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容			備考
				国庫支出金	県支出金	地方債 その他	
平成23年度 妻籠社会教育施設石積補修工事	二階建校舎裏 I 工区 旧音楽室裏 II 工区	石積み補修 水路石積み補修	2,709	2,500		209	
合計			2,709	2,500		209	

単位：千円

総合グラウンド等維持管理経費

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容			備考
				国庫支出金	県支出金	地方債 その他	
平成23年度 一般コミュニティ助成事業	総合グラウンド 管理棟	テント大5 小5 四方幕大5 小5 加重プレート50 キャリナー I	2,367		2,300	67	
合計			2,367		2,300	67	

単位：千円

平成22年度繰越事業

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容			備考
				国庫支出金	県支出金	地方債 その他	
平成22年度 地域活性化・きめ細かな交付金事業 南木曾会館空調設備改修工事	南木曾会館	空調2箇所	1,743	1,400		343	
平成22年度 地域活性化・きめ細かな交付金事業 与川・北部分館改修工事	与川分館 北部分館	屋根塗装 壁改修	5,218	4,400		818	
平成22年度 地域活性化・きめ細かな交付金事業 体育館床研磨等工事	町内5施設	床研磨390㎡ ハスクグリーン引直 し	2,709	2,500		209	
合計			9,670	8,300		1,370	

単位：千円

5. 文化財保護事業

(1) 国・県指定文化財関係

- ・歴史の道整備事業（国庫補助事業）

歴史の道 与川 中田木橋架替L=12.1m、須合平棧橋架替工L=9m

一石枋 路盤整備工 L=41.4m

- ・文化財パトロール 2回（7月15日、10月26日） 県指導員とともに町内文化財巡視

(2) 町指定文化財等保護事業

- ・町指定文化財の調査、指定（7月12日指定）

①「園原家住宅」（南木曾町指定文化財第60号、有形文化財）

主屋1棟、馬屋1棟、神殿1棟、天神社1棟

（附 石垣・石段および庭園を含む宅地）

②「蘭の観音堂」（南木曾町指定文化財第61号、有形文化財） 観音堂1棟

- ・無形文化財保存活動町補助金 500千円

（与川神楽保存会、田立花馬祭り保存会、田立歌舞伎保存会）

- ・地域をつなぐ伝統体験活動（子ども夢基金助成事業） 蘭民芸保存会 100千円

- ・説明板設置修理、取替等（花馬祭り、園原家、蘭観音堂、三留野本陣枝垂梅）

- ・かぶと観音管理委託（神戸区） 70千円

- ・園原家住宅管理委託（園原大進） 77千円

- ・南木曾町内植物調査及び資料整理作業 148千円

(3) 文化財保護審議会関係

5月31日	木曾郡文化財保護連絡協議会	木曾町
6月8日	南木曾町文化財保護審議会	南木曾会館
6月8日	木曾郡文化財保護連絡協議会総会、研修会	上松町
7月6日	南木曾町文化財保護審議会	南木曾会館
7月12日	県文化財行政市町村担当者会議	塩尻市
7月14日	県文化財審議会委員現地調査	園原家住宅
11月11日	県文化財保護研修会	塩尻市
1月26日	県文化財保護審議会にて「園原家住宅」の県宝指定について諮問	

(4) 埋蔵文化財

- ・工事に伴う埋蔵文化財の問い合わせ確認（随時）

(5) 歴史資料電子化事業（緊急雇用創出事業）

- ・緊急雇用創出事業により5名の臨時職員を雇用し、「南木曾町誌」の電子化を行った。

事業費 2,239千円（人件費2,023千円 備品購入費ほか216千円）

(6) 調査、記録等

①デジタルアーカイブ事業

県が事業主体の長野県デジタルアーカイブ事業の対象に田立地区が選定され、1年間にわたって地区内の生活や風土の記録が「暮らしがいきづく風景～南木曾町田立」（全編35分）としてDVDに収録された。町教育委員会では、各区や各種団体に呼び掛けて企画、撮影など製作に協力した。

②中央新幹線環境影響評価

妻籠宿保存審議会はじめ、必要に応じて関係会議で対応等について協議を進めた。2月9日には県が主体となり文化財担当部署の連絡会である「中央新幹線等関連市町村文化財連絡会議」に参加して、情報収集や指導体制などの確認をした。

③南木曾町植物生態調査

町内植物の分布生態状況を24年度以降に現地調査するため、資料整理や事前踏査を実施した。長野県植物研究会員の楯誠治氏の指導を受けた。

(7) 関係団体等

- ・全国史跡整備市町村協議会
- ・史跡整備等長野県市町村協議会（理事）
- ・長野県資料保存活用連絡協議会（理事）
- ・歴史の道推進協議会
- ・全国近代化遺産活用連絡協議会

南木曾町の文化財

平成24年3月現在

国	重要伝統的建造物群保存地区	妻籠宿保存地区	町	有形文化財	城坂峠の宝篋印塔	町	史跡	石柱道標
国	史跡	中山道	町	有形文化財	光徳寺薬師如来勧進帳	町	史跡	上久保の一里塚(2基)
国	重要文化財	読書発電所施設1棟(柿其水路橋)	町	有形文化財	問屋申付状	町	史跡	かふと観音
国	重要文化財	読書発電所施設1棟(桃介橋)	町	有形文化財	奥谷家普請関係文書	町	史跡	大崖砂防堰堤
国	重要文化財	読書発電所施設1棟(読書発電所)	町	有形文化財	木曾妻籠宿書留	町	史跡	与川渡の石地蔵
国	重要文化財	林家住宅	町	有形文化財	南野家住宅	町	史跡	園原先生碑
国	重要伝統的建造物群保存地区	屋根板制作・栗山光博	町	有形文化財	太田垣外遺跡琥珀大珠	町	名勝	木曾八景与川の秋月(観月の勝地)
県	県宝	藤原家住宅	町	有形文化財	川向の聖観音像と厨子	町	名勝	旧中山道男滝女滝
県	県宝	旧御料局名古屋支庁妻籠出張所庁舎	町	有形文化財	熊谷家住宅	町	名勝	鯉岩
県	名勝	田立の滝	町	有形文化財	木地師の家	町	天然記念物	与川白山神社の大杉(2本)
県	天然記念物	妻籠のギンモクセイ	町	有形文化財	光徳寺大般若経	町	天然記念物	和合の枝垂梅
県	無形民俗文化財	田立の花馬祭り	町	有形文化財	園原家住宅	町	天然記念物	三留野本陣の枝垂梅
県	史跡	妻籠城跡(つまごじょうあと)	町	有形文化財	蘭の観音堂	町	天然記念物	与川白山神社の社叢
町	有形文化財	聖観音像(円空仏)	町	無形文化財	田立歌舞伎	町	天然記念物	柿其八幡様のアカシデと社叢
町	有形文化財	拿駄天像(円空仏)	町	無形民俗文化財	与川の神楽獅子	町	天然記念物	和合のアラガシ
町	有形文化財	弁財天十五童子像(円空仏)	町	無形民俗文化財	大黒踊	町	天然記念物	天白のツツジ群落
町	有形文化財	天神像(円空仏)	町	無形民俗文化財	蘭のさいとろさし	町	天然記念物	一石橋の枝垂梅
町	有形文化財	上巖岨屋	町	無形民俗文化財	田立の刺捕差	町	天然記念物	横平のガヤの木
町	有形文化財	下巖岨屋	町	無形民俗文化財	大鍬大明神祭り	町	天然記念物	八剣神社の大杉
町	有形文化財	沼田の五輪塔(2基)	町	無形民俗文化財	百万遍念仏	町	天然記念物	坪川の銀杏
町	有形文化財	光徳寺の車付駕籠	町	史跡	枳形跡	町	保存技術	田立の和紙製造技術

6. 妻籠宿保存事業

(1) 妻籠宿保存事業

① 妻籠宿保存地区保存審議会

保存審議会の開催

- 10月3日 第1回審議会 平成23年度重伝建保存事業、現状変更行為、久保洞付近
土石流対策事業計画、中央新幹線環境影響評価方法書など
- 3月9日 第2回審議会 24年度重伝事業、現状変更行為など

② 現状変更行為許可申請

- ・申請 76件 承認 75件(うち条件付17件) 不許可0件 保留1件
- ・統制委員会への出席(オブザーバー)

4月20日、5月20日、6月20日、7月20日、8月22日、9月20日、10月20日、
11月21日、12月20日、1月20日、2月20日、3月21日

- ・事務処理及び審議事務の委託 (財)妻籠を愛する会 842千円

③ 妻籠宿保存地区保存基金寄付金

平成23年度実績	寄付0件
23年度末積立額	5,717,763円

④ 保存地区内公開家屋の管理委託先

- ・上嵯峨屋 寺下区
- ・下嵯峨屋 嵯峨つる江
- ・厩 片原くに江
- ・熊谷家 磯村俊輔
- ・大妻籠交流施設 藤原勲
- ・恋野口止番所跡 恋野区
- ・ふれあい館 指定管理者制度により(財)妻籠を愛する会が管理
(継続指定、H23~27年度)

⑤ 全国、関連組織との連携

- ・全国伝統的建造物群保存地区協議会関係

5月18日	平成23年度第1回役員会(理事)	滋賀県東近江市
5月18日	第33回総会	滋賀県東近江市
10月21日~22日	関東甲信越静ブロック会議	香取市佐原
11月15日	第2回役員会・特別顧問会議・要望活動	文科省・文化庁ほか

- ・全国町並み保存連盟

9月30日～10月2日 第34回全国町並みゼミ飛騨大会 岐阜県飛騨市

- ・歴史的景観都市協議会

10月27日～28日 第39回総会 宮崎県日南市

(2) 重要伝統的建造物群保存地区保存事業

① 保存修理事業（国県町補助事業、事業主体は所有者）

- ・吉村瑞生主屋(下り谷) 大戸復元、外壁修理、屋根塗装他
- ・大坪孝子宅主屋(寺下) 屋根葺替(カラー鉄板)、垂木修理
- ・鈴村邦也宅主屋(寺下) 屋根葺替(カラー鉄板)、垂木修理

② 小規模修理事業（町単）

- ・木曾農協妻籠出張所（中町） 木製雨樋取替
- ・黒川和子主屋(床屋、下町) 主屋破風修繕

③ 文化庁建造物課調査官(島田主任調査官) ならびに県教育委員会による現地指導

3月5日 23・24年度事業の確認及び現地指導

④ 伝統的建造物群研修会

5月19日～20日	伝建協研修会	滋賀県東近江市
6月29日～30日	文化庁保護行政研修会（基礎コース）	恵那市
11月9日～11日	文化庁保護行政研修会（実践コース）	島根県太田市

(3) その他保存事業関連

① 世界文化遺産関係

8月22日 ユネスコ世界遺産委員会に係る情報交換会（文化庁説明会）
随時 中津川市との連絡、情報交換

② 妻籠宿連絡調整会議

教育委員会・産業観光課・財団法人妻籠を愛する会・妻籠観光協会
6月1日、9月14日

- ・連絡調整事項、駐車場状況、景観行政団体、関電鉄塔航空障害灯などについて

③ ヘギ板制作及び葺替伝承講習会

下嵯峨屋屋根の葺き替え作業（妻籠を愛する会との共同作業）

④ 選定保存技術（屋根板制作）

7月15日 栗山光博氏（読書）が文化庁から選定保存技術保持者（屋根板制作）として認定された。23年度に1,130千円の定額補助を受けて伝承者養成事業を実施。（事業の指導助言は保持者の居住地教育委員会）

[別表]

文化財保護関係 主な建設事業及び補助事業

(単位：千円)

事業名	事業個所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
歴史の道整備事業 (史跡中山道保存修理事業)	与川(中田・須合平)、一石師	木橋架替・棧橋設置・路盤改修等1式	4,095	2,047	163	0	0	1,885
		実施測量設計1式	365	183	15	0	0	167
		事務費	203	20	2	0	0	181
計			4,663	2,250	180	0	0	2,233

妻籠宿関係 主な建設事業及び補助事業

(単位：千円)

重要伝統的建造物群 保存修理事業 (工事費、設計費込)	吉村瑞生主屋(下り谷)	大戸復元、外壁修理、屋根塗装他	5,151	3,013	185	0	515	1,438	一般財源 駐車場会計か ら繰入
	大坪孝子宅主屋(寺下)	屋根葺替(カラー鉄板)、垂木修理	2,782	1,627	100	0	279	776	
	鈴木邦也宅主屋(寺下)	屋根葺替(カラー鉄板)、垂木修理	2,545	1,489	92	0	254	710	
	事務費		70	46	3	0	0	21	
計	3件		10,548	6,175	380	0	1,048	2,945	

小規模修理事業補助金	木曾農協妻籠出張所(中町)	木製雨樋取替	463	0	0	0	325	138	補助率 3/10
	黒川和子主屋(床屋、下町)	主屋破風修繕	245	0	0	0	25	220	補助率 9/10
	計	2件	708	0	0	0	350	358	

7. 南木曾町博物館関係

(1) 職員体制及び入館実績

①職員 館長、次長補佐兼係長、主査、計3名（文化財町並係兼務）

②嘱託員3人 再雇用者2人

③23年度入館者数

※昨年度比：-46人

月	人数	月	人数	月	人数	月	人数
4	2,503	5	6,818	6	4,535	7	4,690
8	6,487	9	5,499	10	7,051	11	7,549
12	1,702	1	891	2	1,593	3	1,758
計	51,076						

(2) 博物館運営協議会関係

11月17日開催 博物館会議室

- 協議事項
- ・経営状況について
 - ・博物館入館料減免について
 - ・博物館活動について など

(3) 博物館入館料減免制度実施

◎町内観光施設の利用を条件に入館料の減免（半額）を期限付きで実施して入館者数の増大を図るとともに、町内観光施設の利用を促した。

減免制度利用者 3,792人（入館者全体比7.4%）

- （減免条件）
- ・申請者が南木曾町観光協会の会員であること
 - ・町内観光施設に立ち寄る旅行企画であること
 - ・入館者が10名以上であること

(4) 博物館関係の主な活動等

- 4月16日 名城大学デイハイク2011協力
- 4月27日 南信州観光連携プロジェクト会議「物味湯産手形」発行協力
- 5月18日 犬山中学校体験学習受入
- 5月19日 ㈱長野銀行「文化財保護定期預金キャンペーン」協力
※6月～8月 南木曾町に20万円寄付有り（脇本陣奥谷石柱建替）
- 7月12日～14日 南木曾中学校体験学習受入（4名）
- 8月30日 ぎふ東濃アートツーリズム絵画コンクール優秀作品巡回展（1カ月間）
- 9月3日 JR東海「秋の観光特別列車」割引入館協力（～11月13日まで）
- 9月5日 博物館職員防災訓練

- 10月8日 木曾路ミニアートツーリズムスタンプラリー協力（～11月6日まで）
- 12月14日 博物館大掃除
- 1月11日 鏡開き（本陣にてお汁粉振舞い）
- 3月6日・15日 博物館職員視察研修（滋賀県草津宿本陣）
- 3月23日 上松町放課後子ども教室バス遠足受入

(5) 視察、研修会等

- 5月27日 長野県温泉協会視察対応（25名）
- 6月3日 木曾郡保育園長部会視察対応（11名）
- 6月18日 関西学院大学視察対応（46名）
- 7月3日 岸和田市観光振興協会視察対応（20名）
- 8月11日 木曾町日義公民館視察対応（39名）
- 9月3日 東京大学国際交流室留学生視察対応（20名）
- 9月14日 大東文化大学法学部視察対応（11名）
- 9月23日 普請帳研究会視察対応（36名）
- 9月27日 台湾歴史資源経理学会視察対応（36名）
- 10月4日 （財）やかげ郷土美術館職員他（23名）
- 10月9日 松本市新村住民視察対応（20名）
- 10月18日 国土交通省関係者視察対応（4名）
- 11月7日 愛知中部水道企業団議会事務局視察対応（22名）
- 12月19日 国土交通省中部地方整備局視察対応（4名）
- 1月27日 信州・長野県観光協会バス系旅行会社視察対応（4名）
- 2月23日 中華航空視察対応（16名）
- 3月23日 日本政府観光局（JNTO）海外プロモーション部視察対応（3名）
- 年間 メディア、雑誌等撮影取材関係

(6) 博物館施設設備関係の維持修繕関係（10千円以上の修繕）

・土蔵展示ケース安定器取替	24千円
・脇本陣奥谷施設案内板修理	56千円
・本陣テレビアンテナ改修	27千円
・歴史資料館エレベーター機能維持工事	402千円
・歴史資料館入口自動ドア不具合点検整備	19千円
・脇本陣奥谷火災報知機等修繕	47千円
・歴史資料館自動ドア修繕	13千円
・博物館避難口誘導等非常用蓄電池取替	107千円
・脇本陣奥谷入口「国重文指定石柱」立替	252千円

・ 脇本陣奥谷壁（漆喰）修繕	68千円
・ 脇本陣奥谷受付電話修理	17千円
・ 本陣垣根・脇本陣奥谷柵取り換え	179千円
・ 本陣主屋堰板修繕	87千円
・ 本陣事務所給湯器取替	35千円
・ 本陣民俗資料収納庫設置工事（繰越）	1,186千円（24年度へ繰越）

(7) 平成23年度博物館決算

歳入

単位：円

項 目	23年度決算額	備 考
使用料及び手数料	24,471,554	博物館使用料 (対前年比 減1.9%)
雑入	170,000	書籍販売 (対前年比 減18.7%)
寄付金	200,000	長野銀行(文化財保護キャンペーン寄付金)
歳入計	24,841,554	(対前年比 減1.3%)

歳 出

単位：円

項 目	23年度決算額	備 考	
博物館一般運営費	賃金	13,990,988	嘱託職員賃金・臨時人夫
	報償費	844,540	博物館清掃・美化活動
	需用費	5,402,608	消耗品・燃料費・印刷製本費・電気・ガス・水道・一般修繕
	役務費	1,139,900	電話料・保守点検委託料・火災保険料
	委託料	1,688,117	警備委託料・清掃委託料
	使用料及び賃借料	3,437,980	脇本陣使用料・下水道使用料
	備品購入費	50,500	コピー機・石油ファンヒーター購入
	負担金及び交付金	10,000	JTB中部圏誘致協議会・林家住宅修理補助金
	積立金	288	博物館積立金
小 計	26,564,921	(対前年比 減6.3%)	
共済費・職員手当等	2,309,086	社会保険料・退職共済	
博物館一般活動費	報酬	50,000	委員報酬
	旅費	7,170	普通旅費・費用弁償
	需用費	130,000	消耗品・印刷製本費
	備品購入費	4,410	書籍購入費
	負担金及び交付金	11,000	県博物館協議会等 負担金
小 計	202,580	(対前年比 増4.6%)	
歳出計	29,076,587	(対前年比 減5.6%)	

(8) 南木曾町博物館維持保全基金

22年度末 1, 444, 956円

23年度末 1, 445, 244円 (288円増)

07 国民健康保険事業



7. 国民健康保険事業

(平成23年度の事業の特徴)

平成23年度の国民健康保険事業及び特別会計においては、保険税の税率改定を行い運営した。前期高齢者交付金が前年度に対し16,766千円の増となり、支払準備基金を30,000千円取り崩す財政運営となった。

平成23年度国保会計収支決算の状況

歳入総額	537,596,879円
歳出総額	487,413,574円
差引額	50,183,305円
翌年度へ繰越すべき金額	7,061,000円(国庫負担金等返還金)
決算積立額	30,000,000円
翌年度繰越金	13,122,305円

以上のように13,122千円の剰余金を生じた。これは前年度の剰余金より996千円の減となった。前年度繰越金14,118千円及び基金繰入金30,000千円等を除いた一般分の単年度収支は6,065千円の黒字となった。

予算の補正の状況

療養給付費の状況等により次のとおりの補正を行った。

当初予算額	第1号補正 (23年6月)	第2号補正 (23年9月)	第3号補正 (23年12月)	第4号補正 (24年3月)	最終予算額
485,039千円	6,481千円	3,083千円	15,680千円	9,058千円	519,341千円
	税本算定、 療養給付費 交付金、 基金繰入金 療養給付費交 付金返還金	療養給付費 交付金、 保険給付 (高額療 養)費	療養給付費 交付金、 一般会計繰 入金、 保険給付費、 保険事業費	実績見込に よる補正	

1. 収支の状況

1) 歳入

科 目	決 算 額 円	前年比較 円	総額に対する割合 %	前年度の割合 %
1 国民健康保険税	107,849,126	11,769,746	20.06	18.50
2 使用料及び手数料	28,100	9,500	0.01	0.01
3 国庫支出金	118,907,282	4,432,533	22.12	22.05
4 療養給付費交付金	48,782,757	8,298,757	9.07	7.80
5 前期高齢者交付金	121,490,238	16,766,050	22.60	20.17
6 県支出金	21,870,879	2,300,636	4.07	3.77
7 共同事業交付金	55,884,158	4,480,479	10.39	9.90
8 財産収入	19,792	△11,711	0.01	0.01
9 繰入金	46,438,997	△22,279,672	8.64	13.23
10 繰越金	16,253,694	△6,633,153	3.02	4.41
11 諸収入	71,856	△698,207	0.01	0.15
歳入合計	537,596,879	18,434,958	100.00	100.00

(1) 国民健康保険税

収納額は税率改定を行った結果、増額となった。収納率が向上している。
地方税法の改定により賦課限度額についても変更となっている。

	項目	改定前	改定後	
医療分	応能割	所得割	5.90%	6.50%
		資産割	32.50%	32.50%
	応益割	均等割	15,000	16,000
		平等割	15,300	20,000
	賦課限度額		50万円	51万円
支援金分	応能割	所得割	1.70%	1.90%
		資産割	10.50%	10.50%
	応益割	均等割	4,500	7,000
		平等割	4,500	6,000
	賦課限度額		13万円	14万円
介護分	応能割	所得割	1.80%	2.00%
		資産割	15.00%	15.00%
	応益割	均等割	7,200	8,000
		平等割	5,500	5,500
	賦課限度額		10万円	12万円

国保税科目別収納状況（現年度分のみ）

科目	収納額	前年比	収納率	前年比率
医療一般	61,772	4,633	96.67	0.24
医療退職	8,616	1,091	99.56	1.63
支援一般	19,971	3,207	96.63	0.19
支援退職	2,753	553	99.52	1.58
介護一般	8,774	809	95.05	1.40
介護退職	2,992	318	99.45	1.41

（単位：千円・％）

(2) 使用料及び手数料 主に督促手数料。

(3) 国庫支出金

○療養給付費負担金

一般被保険者の療養諸費（療養給付費、療養費、高額療養費）、後期高齢者支援金、及び介護納付金に対して現年度分88,653千円（3,656千円の増：対前年度比較、以下同じ）が交付された。療養給付費分は年度中途（2月）の推計で交付決定されるため、実績による精算超過額7,021千円は翌年度に返還となる見込み。

○円滑運営事業補助金 70歳代前半の窓口負担割合の凍結に対する財政負担増に対して交付されるものであって、56千円が交付された。

○出産育児一時金補助金

出産育児一時金の額が平成21年10月から4万円引き上げられたことにより、引き上げ分の2分の1に対して交付されるものであって、60千円が交付された。実績による精算超過額40千円は翌年度に返還となる見込み。

(4) 療養給付費交付金

退職被保険者にかかる交付金は、48,783千円（8,299千円の増）が交付された。退職被保険者の保険給付費の増により大幅な増となった。

(5) 前期高齢者交付金

国保加入者のうち、65歳から74歳の療養諸費及び後期高齢者支援金に対して交付されるもので、121,490千円（16,766千円の増）が交付された。平成21年度分の精算の結果、増額となった。

(6) 県支出金

高額医療共同事業負担金、特定健診負担金、普通調整交付金、特別調整交付金が交付され、それぞれ2,401千円、775千円、15,128千円、3,566千円となった。

(7) 共同事業交付金※

高額医療費共同事業交付金は、8,369千円、保険財政共同安定化事業交付金は、47,515千円がそれぞれ交付された。

(8) 財産収入 基金積立金の利子。

(9) 繰入金 一般会計繰入金のうち保険基盤安定繰入金は、一般被保険者の保険税軽減額分として9,772千円（2,243千円の増）、保険者支援分2,402千円（100千円の増）を繰入れた。基金繰入金は、減額分の補填のため30,000千円を繰入れた。

(10) 繰越金 療養給付費等国庫負担金の返還金2,135千円と、前年度繰越金14,118千円

(11) 諸収入 被保険者（国保加入者）からの返納金や国保税延滞金等。

※共同事業交付金

高額医療費分…国保事業は市町村単位で運営されることから、小規模保険者において予想外の高額医療が生じた場合、財政を圧迫する。このため国保連合会が主体となり市町村を対象に高額医療に対する再保険的な事業を行い財政運営の安定化を目指す。国保連合会は市町村から医療費等に応じた額を拠出金（共同事業拠出金）として徴収し、高額な医療費（80万円以上のレセプト対象）が発生した場合に交付金を交付する仕組み。国及び都道府県は、市町村に対しそれぞれ標準高額医療費共同事業拠出金の4分の1に相当する額を毎年度負担する。保険財政共同安定化分…市町村国保間の保健税の平準化と財政安定化をはかるため、1件30万円～80万円未満の医療費を対象とした事業。平成18年10月より実施。

2) 歳出

科 目	決算額 円	前年比較 円	総額に対する割合 %	前年度の割合 %
1 総 務 費	2,628,655	△1,203,891	0.54	△0.26
2 保 険 給 付 費	352,899,419	16,087,927	72.40	1.92
3 後期高齢者支援金	51,890,762	△200,253	10.65	△0.25
4 前期高齢者納付金	154,317	64,083	0.03	0.01
5 老人保健拠出金	4,466	△223	0.01	0
6 介 護 納 付 金	23,164,677	790,248	4.75	0.07
7 共 同 事 業 拠 出 金	49,733,767	103,637	10.20	△0.18
8 保 健 事 業 費	4,615,134	△365,782	0.94	△0.1
9 基 金 積 立 金	19,792	△11,711	0.01	0
10 諸 支 出 金	2,302,585	△5,758,688	0.47	△1.21
11 予 備 費	0	0		
歳 出 合 計	487,413,574	9,505,347	100.00	100.00

(1) 総務費 事務費、電算委託料、国保連委託料、国保連負担金、運営協議会費等。

(2) 保険給付費

一般分 301,370千円 前年度比15,006千円の増
退職分 50,559千円 前年度比1,190千円の増

・一般被保険者の内訳

療養給付費 266,279千円 前年度比10,148千円 3.96%の増
一人当り医療費 260千円 前年度比8.78%の増
療養費 1,801千円 前年度比355千円の減
高額療養費 32,324千円 前年度比6,786千円 26.57%の増
高額介護合算療養費及び移送費の給付はなかった。

・退職被保険者等の内訳

療養給付費 41,891千円 前年度比159千円 0.37%の減
一人当り医療費 427千円 前年度比6.15%の減
療養費 341千円 前年度比269千円の増
高額療養費 8,304千円 前年度比1,082千円の増
高額介護合算療養費及び移送費の給付はなかった。

・その他の給付

結核精神給付金 270千円 前年度比16千円の増
出産育児一時金 1件420千円 葬祭費10件300千円

- (3) 後期高齢者支援金 前年度と比較し国保加入者減による。
- (4) 前期高齢者納付金 前年度より64千円の増
- (5) 老人保健拠出金 ほぼ前年度並み
- (6) 介護納付金 社会保険診療報酬支払基金へ毎月納付。前年度比較790千円の増
- (7) 共同事業拠出金 203項の説明参照
- (8) 保健事業費
 - 特定健康診査・特定保健指導事業 2,682千円 前年度比358千円の減
 - がん検診補助 480千円 前年度比62千円の減
 - 人間ドック補助 915千円 前年度比20千円の増
- (9) 積立金 基金利子積立金
- (10) 諸支出金 療養給付費等負担金返還金2,019千円等

2. 支払準備基金の状況

平成22年度末	基金残高	76,162千円
平成23年度	利子積立	20千円
平成23年度	決算積立	25,000千円
平成23年度	基金取崩	30,000千円
平成23年度末	基金残高	71,182千円

3. 事業の実績関係

1) 被保険者の加入状況 (平成24年3月31日現在)

区分	町全体	国保加入数	加入率	
				前年度
世帯数	1,873世帯	697世帯	37.21%	36.94%
人口	4,731人	1,123人	23.74%	23.69%

2) 被保険者等の推移 (4月～3月平均) ※事業月報A表

区分	一般被保険者数		退職被保険者数		合計	世帯数
21年度	1,144人	92.7%	90人	7.3%	1,234人	742世帯
22年度	1,067人	91.3%	102人	8.7%	1,169人	716世帯
23年度	1,014人	90.3%	109人	9.7%	1,123人	697世帯

3) 被保険者異動状況 (平成24年3月31日現在)

23年度中増	転入	社保脱退	生保廃止	出生	後期高齢離脱	その他	計
		31人	94人	2人	0人	0人	17人
23年度中減	転出	社保加入	生保開始	死亡	後期高齢加入	その他	計
		32人	100人	2人	9人	61人	1人

4) 国保担当職員

庶務及び給付事務 住民課住民係 1名
 保険税賦課及び徴収事務 総務課税務係 1名 計2名

5) 保険税

- (1) 賦課期日 4月1日
 (2) 納期 普通徴収6月～3月 年10回 特別徴収4月～3月 年6回
 6月本算定

(3) 税率及び賦課割合

(医療)

(6月本算定状況における平成23年4月1日現在)

区分	税率	賦課額	賦課割合	課税対象	軽減額	
応能割	所得割	6.50%	38,988千円	49.39%	599,812千円	軽減世帯
	資産割	32.50%	8,895千円	11.27%	27,369千円	限度超過額
応益割	均等割	16,000円	18,112千円	22.95%	1,132人	限度超世帯
	平等割	20,000円	12,940千円	16.39%	704世帯	調定額
合計		78,935千円	賦課限度額	510,000円	応益割合(一般)	39.84%

(後期高齢支援)

区分	税率	賦課額	賦課割合	課税対象	軽減額	
応能割	所得割	1.90%	11,396千円	43.70%	599,812千円	軽減世帯
	資産割	10.50%	2,874千円	11.02%	27,369千円	限度超過額
応益割	均等割	7,000円	7,924千円	30.39%	1,132人	限度超世帯
	平等割	6,000円	3,882千円	14.89%	704世帯	調定額
合計		26,076千円	賦課限度額	140,000円	応益割合	46.02%

(介護)

区分	税率	賦課額	賦課割合	課税対象	軽減額	
応能割	所得割	2.00%	6,058千円	44.68%	302,914千円	軽減世帯
	資産割	15.00%	1,798千円	13.26%	11,984千円	限度超過額
応益割	均等割	8,000円	3,712千円	27.38%	464人	限度超世帯
	平等割	5,500円	1,991千円	14.68%	362世帯	調定額
合計		13,559千円	賦課限度額	120,000円	応益割合	43.57%

(4) 保険税の軽減等

(保険基盤安定負担金繰入金額算出基礎表) (平成23年4月1日現在)

(医療)

区分	7割軽減			5割軽減			2割軽減		
	均等割額	平等割額	平等割額 特定世帯	均等割額	平等割額	平等割額 特定世帯	均等割額	平等割額	平等割額 特定世帯
軽減額(円)	11,200	14,000	7,000	8,000	10,000	5,000	3,200	4,000	2,000
対象者数	216人	136世帯	38世帯	113人	39世帯	18世帯	173人	85世帯	23世帯
軽減額(円)	2,419,200	1,904,000	266,000	904,000	390,000	90,000	553,600	340,000	46,000
計	4,589,200円			1,384,000円			939,600円		
合計	6,912,800円 (内一般分 6,393,000円)								

(後期高齢者支援金)

区分	7割軽減			5割軽減			2割軽減		
	均等割額	平等割額	平等割額 特定世帯	均等割額	平等割額	平等割額 特定世帯	均等割額	平等割額	平等割額 特定世帯
軽減額(円)	4,900	4,200	2,100	3,500	3,000	1,500	1,400	1,200	600
対象者数	216人	136世帯	38世帯	113人	39世帯	18世帯	173人	85世帯	23世帯
軽減額(円)	1,058,400	571,200	79,800	395,500	117,000	27,000	242,200	102,000	13,800
計	1,709,400円			539,500円			358,000円		
合計	2,606,900円 (内一般分 2,411,800円)								

(介護)

区分	7割軽減		5割軽減		2割軽減	
	均等割額	平等割額	均等割額	平等割額	均等割額	平等割額
軽減額(円)	5,600	3,850	4,000	2,750	1,600	1,100
対象者数	92人	86世帯	33人	24世帯	58人	44世帯
軽減額(円)	515,200	331,100	132,000	66,000	92,800	48,400
計	846,300円		198,000円		141,200円	
合計	1,185,500円 (内一般分 966,800円)					

(5) 賦課額 (現年度分 平成24年5月31日現在)

(医療)	調定額計		1世帯当り		1人当り	
	(千円)	前年度(千円)	(円)	前年度(円)	(円)	前年度(円)
一般被保険者	63,832	58,868			64,542	57,153
退職被保険者	8,523	7,586			86,969	65,965
合計	72,355	66,454	106,561	93,994	66,564	58,038
(後期高齢者支援金)	調定額計		1世帯当り		1人当り	
	(千円)	前年度(千円)	(円)	前年度(円)	(円)	前年度(円)
一般被保険者	20,649	17,271			20,879	16,768
退職被保険者	2,728	2,217			27,837	19,278
合計	23,377	19,488	34,429	27,564	21,506	17,020
(介護)	調定額計		1世帯当り		1人当り	
	(千円)	前年度(千円)	(円)	前年度(円)	(円)	前年度(円)
一般被保険者	9,214	8,396			26,630	23,518
退職被保険者	2,965	2,692			31,211	24,252
合計	12,179	11,088	34,698	30,295	27,617	23,692

(6) 所得区分別納税義務者数

(平成23年4月1日現在)

(医療)

区分	給与所得者	営業所得者	農業所得者	その他所得	所得なし	合計
世帯数	259世帯	102世帯	5世帯	273世帯	73世帯	712世帯
被保険者数	456人	208人	10人	406人	81人	1,161人

(後期高齢者支援金)

区分	給与所得者	営業所得者	農業所得者	その他所得	所得なし	合計
世帯数	259世帯	102世帯	5世帯	273世帯	73世帯	712世帯
被保険者数	456人	208人	10人	406人	81人	1,161人

(介護)

区分	給与所得者	営業所得者	農業所得者	その他所得	所得なし	合計
世帯数	153世帯	72世帯	5世帯	99世帯	38世帯	367世帯
被保険者数	199人	106人	6人	121人	40人	472人

(7) 総所得金額の段階別納税義務者数

(平成23年4月1日現在)

(所得区分：万円)

(医療)

所得区分	なし	33以下	33~40	40~60	60~80	80~100	100~140	
世帯数	119	56	20	46	54	46	83	
被保険者数	144人	73人	24人	71人	85人	71人	133人	
所得区分	140~180	180~220	220~300	300~400	400~500	500~600	600~	合計
世帯数	74	42	60	42	27	17	26	712世帯
被保険者数	132人	74人	113人	93人	55人	37人	56人	1,161人

(後期高齢者支援金)

所得区分	なし	33以下	33~40	40~60	60~80	80~100	100~140	
世帯数	119	56	20	46	54	46	83	
被保険者数	144人	73人	24人	71人	85人	71人	133人	
所得区分	140~180	180~220	220~300	300~400	400~500	500~600	600~	合計
世帯数	74	42	60	42	27	17	26	712世帯
被保険者数	132人	74人	113人	93人	55人	37人	56人	1,161人

(介護)

所得区分	なし	33以下	33~40	40~60	60~80	80~100	100~140	
世帯数	97	28	5	15	23	20	40	
被保険者数	104人	29人	7人	18人	30人	26人	46人	
所得区分	140~180	180~220	220~300	300~400	400~500	500~600	600~	合計
世帯数	40	18	29	19	13	5	15	367世帯
被保険者数	55人	26人	45人	28人	24人	10人	24人	472人

6) 収納状況

(平成24年5月31日現在)

(単位：円・%)

区分	調定額	収納額	未収納額	収納率		不能欠損額	備考		
					前年度				
一般分	医療	普	54,242,729	52,117,377	2,113,552	96.67	96.43	11,800	96.08
		特	9,654,254	9,654,254	0			0	100.00
		過年度分	15,972,973	1,907,683	11,743,124	11.94	7.45	2,322,166	
		計	79,869,956	63,679,314	13,856,676	79.72	77.40	2,333,966	
	支援金	普	17,509,458	16,813,144	692,714	96.63	96.44	3,600	96.02
		特	3,157,794	3,157,794	0			0	100.00
		過年度分	1,842,342	307,621	1,534,721	16.69	15.76	0	
		計	22,509,594	20,278,559	2,227,435	90.08	89.95	3,600	
	介護	普	9,229,666	8,772,669	456,997	95.04	93.65	0	95.04
		特	993	993	0			0	100.00
		過年度分	3,069,131	326,190	2,536,765	10.62	6.75	206,176	
		計	12,299,790	9,099,852	2,993,762	73.98	71.15	206,176	
合計	普	80,981,853	77,703,190	3,263,263	96.50	96.15	15,400	95.95	
	特	12,813,041	12,813,041	0			0	100.00	
	過年度分	20,884,446	2,541,494	15,814,610	12.16	7.97	2,528,342		
	計	114,679,340	93,057,725	19,077,873	81.14	78.97	2,543,742		
退職分	医療	普	8,651,055	8,612,646	38,409	99.55	97.93	0	99.55
		特	2,872	2,872	0			0	100.00
		過年度分	1,130,246	325,226	805,020	28.77	12.88	0	
		計	9,784,173	8,940,744	843,429	91.37	86.35	0	
	支援金	普	2,765,225	2,752,058	13,167	99.52	97.94	0	99.52
		特	887	887	0			0	100.00
		過年度分	93,365	49,038	44,327	52.52	4.55	0	
		計	2,859,477	2,801,983	57,494	97.99	95.68	0	
	介護	普	3,008,067	2,991,586	16,481	99.45	98.04	0	99.45
		特	0	0	0			0	#DIV/0!
		過年度分	115,090	57,088	58,002	49.60	9.90	0	
		計	3,123,157	3,048,674	74,483	97.61	94.94	0	
合計	普	14,424,347	14,356,290	68,057	99.52	97.95	0	99.52	
	特	3,759	3,759	0			0	100.00	
	過年度分	1,338,701	431,352	907,349	32.22	12.32	0		
	計	15,766,807	14,791,401	975,406	93.81	89.61	0		
総計	普	95,406,200	92,059,480	3,331,320	96.90	96.39	15,400	96.49	
	特	12,816,800	12,816,800	0			0	100.00	
	計	108,223,000	104,876,280	3,331,320			15,400		
	過年度分	22,223,147	2,972,846	16,721,959	13.37	8.24	2,528,342		
	計	130,446,147	107,849,126	20,053,279	82.67	80.21	2,543,742		

7) 保険給付

(1) 一般状況

- * 一般被保険者・退職被保険者 7割 * 未就学児 8割 * 70歳以上一定以上所得者 7割
 * 70歳以上一般 8割 (指定公費負担により自己負担は1割)
 * 結核及び精神による医療 10割

- * 出産育児一時金 420,000円 (産科医療補償制度対象外出産は39万円)
 * 葬祭費 30,000円
 * 短期被保険者証 実交付件数 21件 延べ交付件数 72件
 * 被保険者資格証 交付件数 0件

療養費等の状況

◎ 一般被保険者（3月～2月ベース）

区分	受診率(%)		1件当たり費用額		1日当たり費用額		1人当たり費用額	
		対前年比%	(円)	対前年比%	(円)	対前年比%	(円)	対前年比%
入院	28.4	△ 1.4	454,546	10.3	25,653	10.7	129,102	8.8
入院外	812.7	1.7	13,992	8.8	8,857	7.2	113,714	10.7
歯科	150.0	△ 2.5	11,694	2.4	6,470	3.5	17,541	△ 0.1
合計	991.1	1.0	26,269	7.9	12,649	7.8	260,357	9.0

◎ 退職被保険者（3月～2月ベース）

区分	受診率(%)		1件当たり費用額		1日当たり費用額		1人当たり費用額	
		対前年比%	(円)	対前年比%	(円)	対前年比%	(円)	対前年比%
入院	35.8	△ 16.9	608,783	6.5	27,867	△ 18.6	217,821	△ 11.7
入院外	854.1	△ 5.1	14,918	△ 5.7	10,072	△ 1.5	127,423	△ 10.5
歯科	179.8	△ 5.5	45,533	31.3	18,477	41.5	81,875	24.2
合計	1069.7	△ 5.6	39,928	△ 0.5	22,088	27.1	427,120	△ 6.1

◎ 高額療養費

区分	件数	対前年比%	支給額(円)	対前年比%
一般被保険者	639件	11.13	32,324,240円	26.57
退職被保険者	86件	8.86	8,303,867円	14.99
合計	725件	10.86	40,628,107円	24.02

◎ 高額介護合算療養費

区分	件数	対前年比%	支給額(円)	対前年比%
一般被保険者	0件	-	0円	-
退職被保険者	0件	-	0円	-
合計	0件	-	0円	-

◎ 出産育児一時金、葬祭費、結核精神給付金

区分	出産育児一時金	葬祭費	結核精神給付金	計
件数	1件	10件	213件	224件
支給額(円)	420,000円	300,000円	270,925円	990,925円

8) 保健事業

(1) 胃検診等疾病予防事業補助

区分	婦人検診			乳房検診				胃検診	大腸検診	前立せん検診	肺検診	計
	検診車	施設		検診車		施設						
		頸部	体部	超音波	マンモ	視触診	マンモ					
件数	15件	18件	15件	3件	22件	0件	28件	107件	193件	11件	31件	443件
助成額(円)	21,000	37,800	16,500	3,900	37,400	0	58,800	139,100	96,500	6,600	62,000	479,600
1人当単価(円)	1,400	2,100	1,100	1,300	1,700	600	2,100	1,300	500	600	2,000	

(2) 医療費通知事業

7～12月(4～9月診療分)の6回実施

(3) 人間ドック助成事業

対象者 35歳以上の者でかつ国保税の滞納のない者

補助率 人間ドック費用の10分の7

限度額 30,000円

補助額 914,693円

区分	人数
日帰り	28人
1泊2日	5人
脳ドック	1人

(再掲)	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代
男	0人	0人	3人	11人	3人
女	0人	0人	3人	12人	1人

(4) 特定健康診査・特定保健指導

対象：40～75歳までの被保険者

平成23年度(平成24年3月31日現在)

目標値		法定評価(見込み)	
受診率	60%	受診率	41.01%
特保実施率	43%	特保実施率	—

特定健診の受診状況		受診者(人)	対象者(人)	受診率	メタボリック予備群数(人)			特定保健指導対象者(人)			
					メタボ	予備群	計	積極的	動機付け	計	
合計		381	929	41.01%	68	52	120	9	41	50	
内訳	集団健診(厚生連)	169			17	18	35	3	28	31	
	医療機関委託	篠崎医院	127			40	17	57	2	3	5
		坂下病院	50			5	8	13	3	5	8
		古根医院	10			2	2	4	0	2	2
	人間ドック	25			4	7	11	1	3	4	

9) 高額療養費貸付事業

貸付実績 0件 0円

10) 国保運営協議会

(1) 第1回協議会 平成23年6月20日 役場大会議室

内容 平成22年度国保事業実績及び決算について

平成23年度国保財政の見通しについて

(2) 第2回協議会 平成24年2月13日 役場議員控室

内容 平成23年度国保事業の見込について

平成24年度国保特別会計当初予算(案)について

平成24年度国保税率検討について

ジェネリック医薬品利用差額通知の実施について

高額療養費の外来現物給付化について

(3) 委員研修会

平成23年11月22日

国保運営協議会委員研修会

長野市若里市民文化ホール

講演：「長野県の国民健康保険等の現状について」 県健康福祉部健康福祉政策課長 清水 深

講演：「国保制度を取り巻く現状と今後の課題」 (社)国民健康保険中央会理事長 柴田 雅人

11) レセプト開示

現在なし



08 後期高齢者医療事業



8. 後期高齢者医療事業

平成23年度後期高齢者医療特別会計収支決算の状況

歳入総額	69,985,254円
歳出総額	67,604,996円
差引	2,380,258円
翌年度へ繰越すべき金額	1,667,700円 (保険料負担金剰余金)
翌年度繰越金	712,558円

予算の補正の状況

平成23年度中は、9月、2月、3月の3回の補正を行った。

(千円)

当初予算額	第1号補正 (23年9月)	第2号補正 (24年2月)	第3号補正 (24年3月)	最終予算額
72,693	706	△3,873	△97	69,429
	繰越金、広域連 合納付金、予備 費	保険料、繰入 金、広域連合納 付金	手数料、繰入 金、徴収費、広 域連合納付金、 償還金及び還付 加算金、予備費	

1. 収支の状況

1) 歳入

科目	決算額(円)	前年度比較 (円)	総額に対する割合 (%)	備考
後期高齢者医療 保険料	46,867,000	△2,042,900	66.97	
使用料及び手数料	2,600	2,000	0.00	
繰入金	21,099,000	583,000	30.15	
繰越金	2,016,654	38,124	2.88	
諸収入	0	△12,000	0.00	
歳入合計	69,985,254	△1,431,776	100.00	

(1) 後期高齢者医療保険料

保険料収納額は、特別徴収分が32,198千円、普通徴収分が14,421千円の収入となり、調定額46,710千円に対して99.81%の収納率であった。

滞納繰越分は、調定額 2 9 1 千円に対して収納額 2 4 8 千円であった。

(2) 使用料及び手数料

手数料は、保険料の督促手数料として徴収した。

(3) 繰入金

保険料軽減措置分に対する県の負担金 (3/4) を保険基盤安定事業負担金として一般会計で受け、町の負担額 (1/4) を加えた 1 4, 3 8 5 千円を当会計に繰入れた。

(4) 繰越金

2 3 年度出納整理期間中に収入のあった保険料を広域連合に納付するため平成 2 4 年度へ繰越した。

2) 歳 出

科 目	決 算 額 (円)	前年度比較 (円)	総額に対する割合 (%)	備 考
総 務 費	6,359,685	459,413	9.41	
後期高齢者医療 広域連合納付金	61,245,311	△2,242,793	90.59	
諸 支 出 金	0	△12,000	0.00	
歳 出 合 計	67,604,996	△1,795,380	100.00	

(1) 総務費

総務費は、主に人件費であり、その他は一般管理費 3 2 6 千円と徴収費 3 5 0 千円の支出である。

(2) 後期高齢者医療広域連合納付金

後期高齢者医療広域連合納付金の内容は、保険基盤安定分 1 4, 3 8 4 千円と保険料分 4 6, 8 6 1 千円の納付分である。

2. 事業の実績

1) 被保険者の状況

区 分	被保険者数	65歳～74歳 障害認定者 (再掲)		前被用者保 険の被扶養 者 (再掲)
		3割 負担者	1割 負担者	
3月～2月平均 対象人数 (人)	1,119	34	1,085	143
全体に対する 割合 (%)	100.0	3.0	97.0	12.8

※人口 4,758 人に対する被保険者の割合は 23.5%

2) 保険料の賦課状況

保険料額

(長野県後期高齢者医療広域連合資料より)

区 分	所得割	均等割
保険料算出数値	基準所得額	被保険者数
	399,122,074円	1,195人
	保険料率	均等割額
	6.89%	36,225円
算出保険料額 (円)	27,499,314	43,288,875
限度額超過額 (円)	395,439	—
軽減前保険料額 (円)	70,392,750	
1人当り賦課額 (円)	58,906	
軽減額 (円)	20,966,438	
月割減額 (円)	3,172,903	
異動分保険料減額 (円)	46,200	
決定保険料額合計(端数切捨) (円)	46,165,400	
平成23年度調定 (円)	46,146,300	
平成24年度調定 (円)	19,100	

軽減額

区 分	所得割軽減	9割軽減	7割軽減	5割軽減
人数(人)	149	179	217	63
金額(円)	1,471,595	5,835,937	6,681,864	1,141,119

区 分	5割軽減 (被扶養者)	2割軽減		合 計
人数(人)	151	126		885
金額(円)	4,923,053	912,870		20,966,438

3) 保険料の収納状況

区 分	調定額(円)	収納額(円)	未収額(円)	収納率(%)
特別徴収	32,197,800	32,197,800	0	100.00
普通徴収	13,948,500	13,857,900	90,600	99.35
合 計	46,146,300	46,055,700	90,600	99.80
過年度分 23年度賦課	563,300	563,300	0	100.00
滞納繰越分	290,800	248,000	42,800	85.28

4) 医療の状況

(1) 総医療費

区 分		件 数	金 額 (円)
総医療費		—	814,346,575
内 訳	診 療 費	16,639	541,293,517
	入院費用額	748	322,122,428
	入院外費用額	14,489	198,974,229
	歯科費用額	1,402	20,196,860
	薬剤支給	13,376	244,322,280
	入院時食事・生活療養費	709	22,374,840
	訪問看護療養費	48	3,610,750
	療 養 費	209	2,745,188
	一般診療	1	31,030
	補装具	50	1,270,648
	柔道整復	146	1,218,710
	アンマ・マッサージ	0	0
	はり・きゅう	6	67,030
	食事等差額支給	6	157,770

(2) 1人当り医療費

(単位：円)

被保険者数(人)	支弁額 ①	一部負担額 ②	収入額 (再掲)	総医療費 ①+②	1人当り 医療費
1,119	736,665,290	77,681,285	2,288,250	814,346,575	727,745
					長野県平均 783,039

5) 給付の状況

医療給付等

区 分	金 額 (円)
医療給付費	743,841,478
うち7割分	27,963,712
うち9割分	715,877,766
(再掲)	
療養給付費	730,942,240
訪問看護療養費	3,249,675
療養費	2,473,375
高額療養費	6,408,053
高額介護合算療養費	768,135
葬 祭 費	(76件) 3,800,000

09 町営妻籠宿有料駐車場事業



9. 町営妻籠宿有料駐車場事業

1. 指定管理者制度

契約期間満了により新たに公募を実施。「妻籠を愛する会」を指定管理者として再指定。指定管理料は 15,800,000 円とした。

2. 収支の状況

歳入総額	47,886,993 円
歳出総額	46,484,337 円
差引	1,402,656 円
決算積立額	750,000 円
翌年度繰越金	652,656 円

(1) 歳入の状況

(単位：円)

科目	23年度	構成比	22年度	増減
1. 使用料及び手数料	39,495,410	82.5%	41,454,410	△1,959,000
2. 国庫支出金	0	0.0%	0	0
3. 財産収入	1,054	0.1%	3,014	△1,960
4. 繰入金	8,000,000	16.7%	10,000,000	△2,000,000
5. 繰越金	332,504	0.6%	319,507	12,997
6. 諸収入	58,025	0.1%	64,525	△6,500
7. 町債	0	0.0%	0	0
歳入合計	47,886,993	100.0%	51,841,456	△3,954,463

歳入の決算額は 47,886,993 円で、このうち駐車場の使用料は 39,495,410 円と前年度より 1,959,000 円の減額となった。3月に起こった震災による出控えにより夏まで大きく減少したこと、高速道路料金千円制度期限切れにより普通車の利用が大きく減少したことによる。

これに伴い妻籠宿有料駐車場財政調整基金を 1,300,000 円取り崩した。

さらに不足額（妻籠宿保存事業費分）6,700,000 円を一般会計より繰り入れを行った。

(2) 歳出の状況

(単位：円)

科目	23年度	構成比	22年度	増減
1. 駐車場管理費	33,513,103	72.1%	37,987,718	△4,474,615
(内 駐車場管理委託料)	15,800,000		15,793,300	6,700
2. 建設改良費	0	0.0%	0	0
3. 公債費	12,971,234	27.9%	12,971,234	0
4. 予備費	0	0.0%	0	0
歳出合計	46,484,337	100.0%	50,958,952	△4,474,615

駐車場管理費にかかる総額は、46,484,337円で、前年度より4,474,615円の減額である。

駐車場管理費の内訳

(単位：円)

科目	23年度	構成比	22年度	増減
旅費	0	0.0%	0	0
需用費	1,323,894	4.0%	1,502,999	△179,105
役務費	86,278	0.2%	86,278	0
委託料	15,800,000	41.5%	15,793,300	6,700
使用料及び賃借料	7,883,777	20.5%	7,780,827	102,950
備品購入費	0	0.0%	0	0
積立金	1,054	0.1%	3,014	△1,960
公課費	994,100	2.8%	1,061,300	△67,200
繰出金	7,424,000	30.9%	11,760,000	△4,336,000
合計	33,513,103	100.0%	37,987,718	△4,474,615

3. 事業の実績

(1) 有料期間 平成23年4月1日から平成24年3月31日
 注) 第3駐車場については土日祝日及び8月1日から
 11月末日まで営業、12月から3月は休み

(2) 有料時間 午前8時30分から午後5時00分

(3) 駐車料金 二輪車 200円
 普通車 500円
 マイクロバス 1,500円
 バス 2,000円

(4) 工事等
 特になし

(5) 妻籠宿有料駐車場財政調整基金状況

平成22年度末 基金残高 1,715,761円
 平成23年度 財政調整基金利子 1,054円
 平成23年度 決算積立 652,950円
 平成23年度 基金取崩額 1,300,000円
 平成23年度末 基金残高 1,069,765円

(6) 利用状況

平成23年度 町営駐車場利用状況

(単位：台)

	バス	マイクロ	普通車	二輪
4月	317	60	3,826	239
5月	580	111	7,671	408
6月	610	72	2,968	101
7月	586	74	3,155	182
8月	375	54	6,676	288
9月	666	78	4,855	257
10月	1,186	243	7,291	458
11月	1,237	222	6,442	175
12月	392	32	1,151	26
1月	262	16	837	4
2月	382	31	635	0
3月	366	32	1,494	9
合計	6,959	1,025	47,001	2,147
前年度	7,625	1,093	48,015	2,272

※ 一部減免有り

(7) パンフレットの製作

妻籠案内図 250,000部 782,250円(修正費を含)

4. 地方債の状況

地方債の償還額及び未償還元金残高

(単位：円)

起債名	22年度末	23年度			23年度末
	未償還元金	借入金	償還金		未償還元金
			元金	利子	
駐車場整備事業債	51,873,709	0	11,776,681	1,194,553	40,097,028

※ 最終償還予定年度は平成29年



1 0 簡易水道事業

10. 簡易水道事業

1. 収支の状況

総 額	総 額	23年度分	22年度繰越分
歳入総額	210,675,631円	208,627,059円	2,048,572円
歳出総額	206,544,143円	204,496,643円	2,047,500円
差引額	4,131,488円	4,130,416円	1,072円

(1) 歳入の状況

(単位：円)

科 目	23年度	構成比	22年度	増減
1. 使用料及び手数料	88,325,416	42.33%	91,013,540	△2,688,124
2. 国庫支出金・負担金	0	0.00%	0	0
3. 財産収入	558	0.00%	420	138
4. 繰入金	115,592,000	55.41%	108,761,000	6,831,000
5. 繰越金	1,603,399	0.77%	1,889,674	△286,275
6. 諸収入	3,105,686	1.49%	71,540	3,034,146
7. 町債	0	0.00%	0	0
歳入合計	208,627,059	100.00%	201,736,174	6,890,885

*繰入金の内訳

(単位：円)

区 分	23年度	22年度	増減
一般会計繰入金	115,592,000	108,761,000	6,831,000
建設改良工事費分	12,679,000	8,195,000	4,484,000
公債費分	51,120,000	38,500,000	12,620,000
高料金対策分	51,793,000	62,066,000	△10,273,000
基金繰入金	0	0	0
合 計	115,592,000	108,761,000	6,831,000

(2) 歳出の状況

(単位：円)

科 目	23年度	構成比	22年度	増減
経営管理費	38,883,874	19.01%	37,334,126	1,549,748
人件費	9,525,440	4.66%	3,669,680	5,855,760
管理運営費	29,358,434	14.35%	33,664,446	△4,306,012
建設改良費	14,247,882	6.97%	9,332,467	4,915,415
公債費	151,364,887	74.02%	153,036,182	△1,671,295
災害復旧費	0	0.00%	0	0
予備費	0	0.00%	0	0
歳出合計	204,496,643	100.00%	199,702,775	4,793,868

(3) 収支の増減理由

- ①歳入
 - ◎繰入金 … 建設改良事業による増額
 - ◎諸収入 … 建設改良事業に伴う県補償費の増額
- ②歳出
 - ◎経営管理費 … 人事異動による人件費の増額
 - ◎建設改良費 … 改良工事による増額

*管理運営費の内訳

(単位：円)

区分	一般管理費	取水管理費	浄水管理費	配水管理費	合計
報酬	36,000				36,000
賃金	49,800		49,660		99,460
報償費		70,000			70,000
旅費	23,165				23,165
消耗品	167,910	4,179	92,253	18,212	282,554
印刷製本費	289,957				289,957
光熱・水道		5,916	3,415,329		3,421,245
燃料費	366,756				366,756
修繕費		25,830	43,995	998,519	1,068,344
通信費等	161,396				161,396
口座振替手数料	257,636				257,636
委託料			1,146,075	992,240	2,138,315
使用料・賃借料	3,043,385		370,669	497,448	3,911,502
負担金補助及び 交付金	23,000				23,000
薬品費			690,948		690,948
役務水質検査			7,534,065		7,534,065
役務費			59,900		59,900
積立金	2,200,558				2,200,558
工事費				488,250	488,250
原材料費				114,135	114,135
備品購入	303,511			1,864,337	2,167,848
公課費(消費税)	3,953,400				3,953,400
合計	10,876,474	105,925	13,402,894	4,973,141	29,358,434

2. 事業の実績

(1) 簡易水道の状況及び実績

区分		三留野 ・妻籠	北部	大山 ・蘭	川向	田立	合計
計画給水人口		2,385人	291人	1,200人	400人	1,140人	5,416人
給水区域内現在人口		1,779人	262人	807人	366人	1,011人	4,224人
現在給水人口		1,765人	253人	807人	366人	1,010人	4,201人
給水戸数		715戸	83戸	345戸	148戸	399戸	1,690戸
水源の種類	表流水	1		1		2	4
	伏流水			2	1	1	4
	湧水	2	4				6
1日平均使用量		702 m ³	118 m ³	253 m ³	216 m ³	375 m ³	
1日最大使用量		906 m ³	141 m ³	313 m ³	218 m ³	488 m ³	
年間配水量		256,983 m ³	43,142 m ³	92,518 m ³	79,061 m ³	137,259 m ³	608,963 m ³
有収水量		104,655 m ³	22,117 m ³	70,218 m ³	45,309 m ³	90,553 m ³	419,616 m ³
有収率	22年度	39.3%	52.3%	78.3%	60.1%	66.4%	69.2%
	23年度	40.7%	51.3%	75.9%	57.3%	66.0%	68.9%

$$\begin{aligned} \text{原水価格} &= (\text{総費用} - (\text{受託工事費} + \text{減価償却費}) + \text{地方債償還金}) / \text{年間有収水量} \\ &= 448.1 \text{ 円} / \text{m}^3 \quad (\text{前年度 } 434.8 \text{ 円}) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{供給単価} &= \text{給水収益} / \text{年間有収水量} \\ &= 209.7 \text{ 円} / \text{m}^3 \quad (\text{前年度 } 208.1 \text{ 円}) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{資本費} &= (\text{地方債償還金} + \text{支払利息}) / \text{年間有収水量} \\ &= 360.7 \text{ 円} / \text{m}^3 \quad (\text{前年度 } 351.4 \text{ 円}) \end{aligned}$$

(2) 使用料関係

①料金改定

現在の料金は平成18年4月から施行され6ヵ年が経過した。

平成25年度改定に向けての検討を行う。

②メーター検針業務の外部委託

メーター検針業務を町内民間の方4名に委託した。(平成18年4月から)

検針は2ヶ月に1回実施。

③料金システム

㈱電算の水道料金システムを利用し、料金徴収事務を実施した。(平成18年4月から)

④水道使用料

(単位：円)

口径別	基本料金		超過料金	
	1ヶ月当たり	円	(1 m ³ 当たり)	
φ13mm	10 m ³ まで	1,600	11 ~ 20 m ³	160
φ20mm		1,800	21 ~ 40 m ³	180
φ25mm		2,100	41 ~ 60 m ³	220
φ30mm		2,700	61 m ³ ~	240
φ40mm		3,300	プール	70
φ50mm		3,800		
φ75mm		4,500		
φ100mm		5,500		

⑤量水器使用料

(単位：円)

口径別	φ13mm	φ20mm	φ25mm	φ30mm	φ40mm	φ50mm	φ75mm
1ヶ月	150	280	300	500	590	2,160	3,480

⑥新設改造審査及び検査手数料

(単位：円)

口径別	料金	口径別	料金
φ13mm	24,000	φ40mm	22,000
φ20mm	27,000	φ50mm	35,000
φ25mm	33,000	φ75mm	76,000
φ30mm	29,000		

⑦給水再開手数料 1件 3,000円

⑧納付方法 使用料の徴収は、現金納付と口座振替納付の2種類で対応している。

⑨徴収状況

(単位：円)

使用料区分		調定額	収納額	未収額	収納率	不能欠損分	
水道使用料	現年度分	23年度	83,140,750	82,546,368	594,382	99.3%	0
		22年度	86,169,430	85,438,920	730,510	99.2%	0
	滞納繰越分	23年度	5,174,587	528,548	3,860,426	10.2%	785,613
		22年度	4,672,037	227,960	4,444,077	4.9%	0
	23年度合計		88,315,337	83,074,916	4,454,808	94.1%	785,613
量水器使用料	現年度分	23年度	4,926,620	4,887,140	39,480	99.2%	0
		22年度	4,999,480	4,958,260	41,220	99.2%	0
	滞納繰越分	23年度	190,920	37,360	134,440	19.6%	19,120
		22年度	159,100	9,400	149,700	5.9%	0
	23年度合計		5,117,540	4,924,500	173,920	96.2%	19,120
合計		93,432,877	87,999,416	4,628,728	94.2%	804,733	

◎不納欠損処分の内容

「南木曾町債権管理に係る条例」による債権放棄を行い、2名分の不能欠損処分を実施。

債権の名称	債権者数	放棄した債権の額	放棄した理由
水道料金	1名	739,137円	条例第7条第3項による
水道料金	1名	46,476円	条例第7条第3項による
量水器使用量	1名	16,920円	条例第7条第3項による
量水器使用量	1名	2,200円	条例第7条第3項による

⑩滞 納

23年度末現在の滞納者は54名で、このうち2年以上滞納が継続している者は35名。本年度も給水停止措置を説明しながら、滞納整理業務にあたった。

(3) 施設維持管理

①主な浄水場修繕工事

- ・三留野浄水場フロキュレーター減速機修繕 1,050,000円
- ・三留野浄水場薬注用次亜貯留タンク修繕 279,300円
- ・岩倉配水池次亜注入ポンプ修繕 210,000円
- ・大山高区浄水場逆洗メーク弁取替え 156,450円
- ・田立中区浄水場原水流入弁開閉モーター修繕 99,750円

②主な配水管修繕工事

- ・大妻籠「浅井 武」宅敷地内消火栓移設 346,500円
- ・和合「JRトンネル上」配水管修理 220,500円
- ・広瀬「志水弘樹」宅前配水管修理 87,993円
- ・塚野「林 勝昭」宅前配水管修理 61,320円

③水質管理

給水については毎月の定期項目検査、年1回の全項目検査、年1回の原水全項目検査、9箇所のクリプト検査のほかに、消毒副生成物検査、臭気物質検査等を実施した。

施設管理については、毎日のテレメーター監視とともに、週2回施設点検を実施した。

④汚泥搬出業務

三留野の汚泥搬出について業務委託して実施（11月に2回）した。

合計処理量…11.43 t 委託先：(有)田切クリーンセンター 上伊那郡飯島町

※処分汚泥に係る放射性測定を実施…核種放射性元素は検出されなかった。

(4) 上下水道審議会

◎第1回 … 1月27日（上下水道事業の現状について・上下水道使用料について）

◎現地視察… 1月27日（妻籠クリーンセンター）

(5) 建設改良事業

◎川向榑野線（木曾川右岸道路）配水管敷設工事 … 事業費：5,084千円

◎天白住宅地内配水管移設工事 … 事業費：6,449千円

平成22年度繰越事業

◎川向榑野線（木曾川右岸道路）配水管敷設工事 … 事業費：2,048千円

(6) 量水器定期更新

2工区に分け、126箇所の更新を実施した。

メーター購入費 … 1,680千円

工事費 … 488千円

3. 地方債の状況

地方債の償還額及び未償還金元金残高

(単位：円)

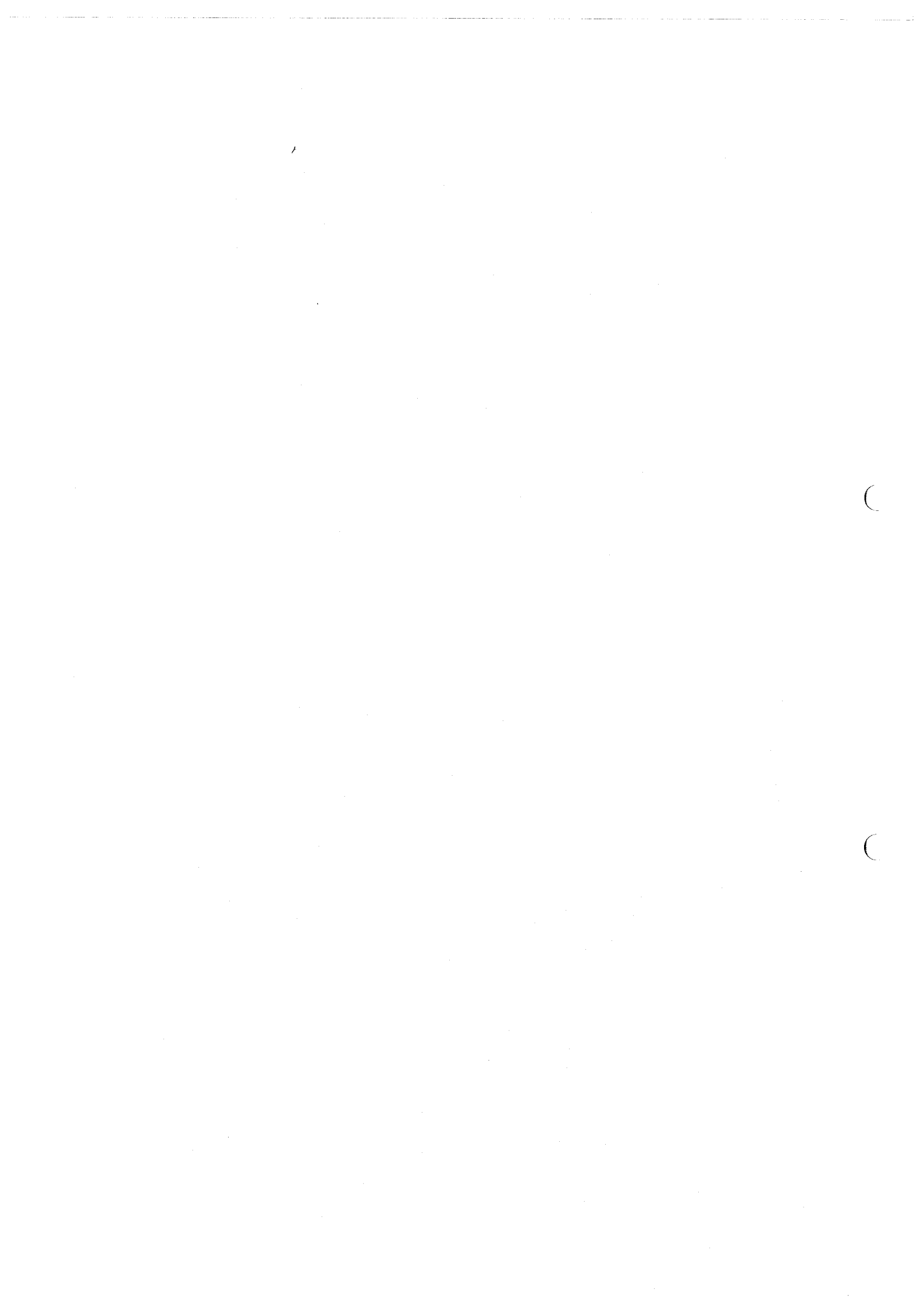
起債名	22年度末		23年度中増減		23年度末
	件数	未償還元金	借入金	償還元金	未償還元金
川向簡易水道事業債	7	30,703,429	0	2,265,346	28,438,083
妻籠簡易水道事業債	0	0	0	0	0
田立簡易水道事業債	23	747,424,154	0	77,323,817	670,100,337
北部簡易水道事業債	3	13,314,409	0	1,547,323	11,767,086
大山・蘭簡易水道事業債	6	247,133,559	0	14,832,518	232,301,041
三留野・妻籠簡易水道事業債	13	388,408,248	0	24,514,900	363,893,348
災害復旧費	3	1,925,077	0	371,342	1,553,735
合計	56	1,428,908,876	0	120,855,246	1,308,053,630

(別表)

平成23年度 簡易水道関係主要事業

単位：千円

事業名	事業主体	事業量	事業費	左の財源内訳				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
平成23年度 川向柳野線 (木曾川右岸道路) 配水管 敷設工事設計業務	町	設計業務一式	493	0	0	0	493	0
平成23年度 川向簡易水道 (天白住宅地内) 配水管敷 設替え工事設計業務	町	設計業務一式	294	0	0	0	294	0
平成23年度 川向柳野線 (木曾川右岸道路) 配水管 敷設工事	町	配水管φ75mm L=201.0m	4,389	0	0	0	4,389	0
平成23年度 川向簡易水道 (天白住宅地内) 配水管敷 設替え工事	町	用水管φ75mm L=95.4m 配水管φ75mm L=94.2m 消火栓1基	5,649	0	0	0	5,649	0
平成22年度 川向柳野線 (木曾川右岸道路) 配水管 敷設工事	町	仮配水管(保 温管)φ30mm 配水管φ75mm L=17.0m	2,048	0	0	0	2,048	平成22年度 繰越事業
合 計			12,873	0	0	0	12,873	0



1 1 下水道事業



1 1. 下水道事業

(妻籠地区特定環境保全公共下水道事業関係)

1. 収支の状況

歳入総額	65,304,926 円
歳出総額	64,765,350 円
差引額	539,576 円

(1) 歳入の状況

(単位：円)

科 目	23 年度	構成比 (%)	22 年度	増減
分担金及び負担金	0	0.00%	0	0
使用料及び手数料	10,206,040	15.63%	10,353,350	△147,310
国庫支出金	0	0.00%	800,000	△800,000
繰入金	48,891,000	74.86%	46,600,000	2,291,000
繰越金	207,536	0.32%	601,579	△394,043
諸収入	350	0.00%	0	350
町債(平準化債)	6,000,000	9.19%	5,500,000	500,000
歳入合計	65,304,926	100.00%	63,854,929	1,449,997

* 繰入金の内訳

(単位：円)

区 分	23 年度	22 年度	増減
一般会計繰入金	48,891,000	46,600,000	2,291,000
建設改良費分	0	810,000	△810,000
公債費分	35,781,000	35,407,000	374,000
総務費分	8,235,000	8,064,000	171,000
施設管理費分	4,875,000	2,319,000	2,556,000
合 計	48,891,000	46,600,000	2,291,000

(2) 歳出の状況

(単位：円)

科 目	23 年度	構成比 (%)	22 年度	増減
経営管理費	22,985,680	35.49%	21,131,532	1,854,148
建設事業費	0	0.00%	1,610,000	△1,610,000
公債費	41,779,670	64.51%	40,905,861	873,809
元金	29,552,370	45.63%	28,298,732	1,253,638
利子	12,227,300	18.88%	12,607,129	△379,829
予備費	0	0.00%	0	0
歳出合計	64,765,350	100.00%	63,647,393	1,117,957

* 経営管理費の内訳

(単位：円)

科 目	23 年度	構成比 (%)	22 年度	増減
職員給与費	8,138,999	35.41%	8,047,571	91,428
旅費	8,310	0.03%	7,340	970
需用費(薬品、燃料費等)	87,810	0.38%	291,510	△203,700
電気料	2,914,440	12.68%	2,786,389	128,051
水道料	29,440	0.13%	28,800	640
修繕費	4,169,025	18.14%	2,280,600	1,888,425
通信運搬費	323,920	1.41%	332,030	△8,110

施設管理等委託料	7,117,900	30.97%	7,157,380	△39,480
負担金	15,600	0.07%	26,600	△11,000
手数料等	21,126	0.09%	20,212	914
公課費(消費税)	146,300	0.64%	153,100	△6,800
その他	12,810	0.05%	0	12,180
合 計	22,985,680	100.00%	21,131,532	1,854,148

(3) 収支の増減理由

- ①歳入 ◎繰入金 … 施設修繕費の増による施設管理費分の増額
 ②歳出 ◎経営管理費 … 施設修繕費の増額

2. 事業の実績

(1) 下水道事業への加入状況

①水洗化率の状況

区 分	23年度	22年度
処理区域内受益戸数	218戸	218戸
処理区域内接続済受益戸数	174戸	174戸
処理区域内人口	354人	355人
処理区域内水洗化人口	330人	330人
水洗化率	93.22%	92.96%

②地区別下水道接続状況

(単位:戸・人)

地 区	処理区域内 受益戸数	接続済受益 戸数	接続率	処理区域内 人口	接続済人口	水洗化率
恋野	43	42	97.67%	96	96	100.00%
下町	35	30	85.71%	54	53	98.15%
中町	17	15	88.24%	28	28	100.00%
上町	27	18	66.67%	24	20	83.33%
寺下	25	21	84.00%	32	31	96.97%
尾又	52	32	61.54%	71	58	81.69%
橋場	19	16	84.21%	49	44	89.80%
計	218	174	79.82%	354	330	93.22%

*戸数は公共棟単位、人口は住民票を基準に把握。(平成23年度 新規接続なし)

(2) 下水道使用料等

*以下、農業集落排水事業、浄化槽市町村整備推進事業も同じ。

①下水道使用料

基本料金			超過料金 1 m ³ (立方メートル)当たり	
基本水量	下水道	合併浄化槽 (参考)		
10 m ³ (立方メートル) まで	2,000 円	1,000 円	1 1~2 0 m ³	200 円
			2 1~4 0 m ³	220 円
			4 1~6 0 m ³	240 円
			6 1~ m ³	290 円

現在の料金は平成18年4月から施行され5カ年が経過した。

水道料金と合わせて、平成25年度改定の検討を行う。

②量水器使用料（町簡易水道以外に山水等を使用している世帯のみ）

口径別	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm
1ヶ月	150	280	300	500	560	2,160	3,480

③登録手数料

- ・指定工事店指定手数料（有効期限5年）
4件 登録手数料（5,000円） 計 20,000円
- ・責任技術者登録手数料（有効期限3年）
4件 登録手数料（5,000円） 計 20,000円

④納付方法 使用料の徴収は、現金納付と口座振込納付の2種類で対応している。

⑤下水道使用料・分担金の徴収状況

使用料等徴収状況 (単位：円)

使用料区分	調定額	徴収額	未収額	収納率
下水道使用料（現年度）	10,126,290	10,100,870	25,420	99.75%
（過年度）	139,080	54,370	84,710	39.09%
量水器使用料	10,800	10,800	0	100.00%
計	10,276,170	10,166,040	110,130	98.93%

受益者分担金徴収状況

(単位：円)

分担金区分	調定額	徴収額	未収額	収納率
現年度分担金	0	0	0	
過年度分担金	567,000	0	567,000	0.00%
計	567,000	0	567,000	0.00%

(3) 施設の管理状況

①施設処理水量等の状況

項目	平成23年度	平成22年度
一日平均処理水量	117 m ³	119 m ³
一日最大処理水量	200 m ³	230 m ³
年間処理水量	42,460 m ³	43,332 m ³
年間搬出汚泥量	290 m ³	300 m ³
年間有収水量	42,996 m ³	45,910 m ³

平成23年度月別処理状況

(単位：m³)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
処理水量	3,292	4,001	3,439	3,777	4,482	3,928	4,187	3,909	3,099	2,906	2,788	3,188	42,996	3,583
搬出汚泥量	20	20	30	30	30	40	30	20	20	20	20	10	290	24.2

②維持管理状況

- ・処理場施設及びマンホールポンプの維持管理業務については、民間業者（木曾広域下水道管理共同企業体）に委託。
- ・毎月2回の排水水質検査を（財）長野県下水道公社へ委託し実施。結果は全て排水基準に適合するものであった。
- ・敷地内の植栽整備については年間契約で町内業者へ委託。

③主な施設修繕関係

・クリーンセンターUPS（非常用電源装置）取替え	892,500円
・クリーンセンタースクリーンユニット修繕	2,037,000円
・恋野第1マンホールポンプ場No.2ポンプ修繕	1,186,500円

④経営の効率性

項目		数値	
使用料単価	使用料収入(注1)／年間有収水量	239	(円/m ³)
汚水処理原価	(注2)	541	(円/m ³)
使用料回収率	使用料収入／汚水処理費	44.2	(%)
1ヶ月20m ³ 当たり 一般家庭用下水道使用料		4,000	円
処理人口1人当たりの 維持管理費	維持管理費／ 現在処理区域内人口	64,931	(円/人)
処理人口1人当たりの 資本費	資本費／現在処理区域内人口	118,022	(円/人)
処理人口1人当たりの 管理運営費	管理運営費／現在処理区内人口	182,953	(円/人)

注1:使用料収入=料金収入

注2:汚水処理費=維持管理における汚水処理費+資本における汚水処理費

(4) 今後の問題点・課題等

水洗化率は93%、接続率は約80%に到達したが、今後も未接続受益者に対する推進を図る必要がある。

今後、機械設備の修繕費などランニングコストの増加が予想されるので、経営管理の合理化、効率化に努める必要がある。

3. 地方債の状況

・地方債の償還額及び未償還金元金残高

(単位:円)

区分	平成22年度末	平成23年度中増減		平成23年度末
	未償還元金	借入金	償還元金	未償還元金
下水道事業	471,426,987		22,482,370	448,944,617
平準化債	125,604,500	6,000,000	7,070,000	124,534,500
合計	597,031,487	6,000,000	29,552,370	573,479,117

1 2 農業集落排水事業



1 2. 農業集落排水事業

(蘭・広瀬地区農業集落排水事業関係)

1. 収支の状況

歳入総額	68,597,203 円
歳出総額	68,006,389 円
差引額	590,814 円

(1) 歳入の状況

(単位：円)

科 目	23 年度	構成比	22 年度	増減
分担金及び負担金	1,044,000	1.52%	614,000	430,000
使用料及び手数料	12,422,852	18.11%	12,431,020	△8,168
繰入金	43,260,000	63.07%	41,787,000	1,473,000
繰越金	1,270,001	1.85%	524,281	745,720
諸収入	350	0.00%	700	△350
町債(平準化)	10,600,000	15.45%	13,400,000	△2,800,000
歳入合計	68,597,203	100.00%	68,757,001	△159,798

* 繰入金の内訳

(単位：円)

区 分	23 年度	22 年度	増減
一般会計繰入金	43,260,000	41,787,000	1,473,000
総務費分	6,939,000	7,062,000	△123,000
公債費分	36,321,000	34,725,000	1,596,000
合 計	43,260,000	41,787,000	1,473,000

(2) 歳出の状況

(単位：円)

科 目	23 年度	構成比	22 年度	増減
経営管理費	20,622,929	30.33%	17,784,821	2,838,108
建設事業費	64,050	0.09%	90,300	△26,250
公債費	47,319,410	69.58%	49,611,879	△2,292,469
元金	34,580,054	50.85%	36,480,281	△1,900,227
利子	12,739,356	17.73%	13,131,598	△392,242
予備費	0	0.00%	0	0
歳出合計	68,006,389	100.00%	67,487,000	519,389

* 経営管理費の内訳

(単位：円)

科目	23 年度	構成比	22 年度	増減
職員給与費	6,829,149	33.12%	7,019,266	△190,117
委託料	5,448,992	26.42%	5,385,432	63,560
光熱水費	2,606,521	12.64%	2,530,178	76,343
修繕費	4,797,193	23.26%	1,915,242	2,881,951
通信運搬費	245,972	1.19%	253,557	△7,585
賃借料	315,000	1.53%	307,125	7,875
燃料費	101,267	0.49%	95,981	5,286
消耗品費(薬品含む)	8,620	0.04%	10,350	△1,730
負担金	20,000	0.10%	20,000	0
手数料(振替・水質検査)	59,905	0.29%	58,440	1,465
備品購入	12,810	0.06%	11,550	1,260
旅費	0	0.00%	0	0
公課費(消費税)	177,500	0.86%	177,700	△200
計	20,622,929	100.00%	17,784,821	2,838,108

(3) 収支の増減理由

- ①歳入 ㊟繰入金の増額、起債の減額
②歳出 ㊟経営管理費 … 修繕料の増額

2. 事業の実績

(1) 農業集落排水事業への加入状況

①水洗化率

区 分	23 年度	22 年度
処理区域内受益戸数	449 戸	448 戸
接続済受益者戸数	315 戸	314 戸
処理区域内人口	793 人	798 人
処理区域内水洗化人口	670 人	660 人
水洗化率	84.5%	82.7%

②地区別排水施設接続状況

(単位：戸、人)

地 区	処理区域内	接続済受益	接続率	処理区域内	接続済人口	水洗化率
	受益戸数	戸数		人口		
	A	B	B/A	C	D	D/C
尾越	50	36	72.00%	118	107	90.68%
上段	30	21	70.00%	70	67	95.71%
大島	25	15	60.00%	35	24	68.57%
中平	28	18	64.29%	47	38	80.85%
鹿の島	38	31	81.58%	81	75	92.59%
新道	23	18	78.26%	28	22	78.57%
中央	18	15	83.33%	18	18	100.00%
本町	19	16	84.21%	28	28	100.00%
元町	21	10	47.62%	28	20	71.43%
中折	37	24	64.86%	57	36	63.16%
神橋	22	11	50.00%	41	28	68.29%
口広瀬	19	13	68.42%	40	35	87.50%
寺	22	17	77.27%	36	30	83.33%
口志水	16	13	81.25%	28	28	100.00%
奥志水	20	18	90.00%	28	26	92.86%
大山	15	9	60.00%	12	9	75.00%
幸助	26	16	61.54%	55	46	83.64%
漆畑	20	14	70.00%	43	33	76.74%
計	449	315	70.09%	793	670	84.49%

※平成 23 年度接続戸数 1 戸

(接続済み受益戸数は設置公共枹数を基準に積み上げ)

(2) 排水施設使用料等

①使用料

- 1 2. 下水道事業 2. 事業の実績 (2) 参照

②量水器使用料

- 1 2. 下水道事業 2. 事業の実績 (2) 参照

③納付方法 使用料の徴収は、現金納付と口座振込納付の 2 種類で対応している。

④下水道使用料・分担金の徴収状況

使用料等徴収状況

(単位：円)

使用料区分	調定額	徴収額	未収額	収納率
下水道使用料 (現年度)	12,390,030	12,329,110	60,290	99.51%
(過年度)	373,620	83,182	290,438	22.26%
量水器使用料	10,560	10,560	0	100.00%
計	12,774,210	12,422,852	351,358	97.25%

受益者分担金徴収状況

分担金区分	調定額	徴収額	未収額	収納率
現年度分担金	400,000	400,000	0	100.00%
過年度分担金	2,246,000	64,000	2,182,000	2.85%
計	2,646,000	464,000	2,182,000	17.54%

受益者分担金徴収猶予分

◎徴収猶予対象分総額 (H23年度当初) … 30件 12,000,000円

	全件数	解除手続完了	平成23年度徴収	未収のもの	未手続
件数	7件	2件	2件	1件	5件
分担金額	2,520,000円	720,000円	580,000円	140,000円	1,800,000円

(3) 施設の管理状況

①施設の処理状況

項目	単位	23年度	22年度
一日平均処理水量	(m ³ / 日)	163.7	174.3
一日最大処理水量	(m ³ / 日)	337	273
年間処理水量	(m ³)	59,746	63,632
年間搬出汚泥量	(m ³)	270.0	266.3
年間有収水量	(m ³)	53,390	53,959

平成23年度 月別処理状況

単位：m³

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均
汚水処理量	4,073	4,572	4,606	5,161	6,288	5,572	5,268	5,205	4,340	4,281	5,493	4,887	59,746	163.7
搬出汚泥量	45.0		45.0		45.0	20.0	45.0		45.0			25.0	270.0	

②浄化センター維持管理状況

- ・処理施設の運転並びに維持管理業務、マンホールポンプ場の維持管理業務を長野県土地改良事業団連合会へ委託して処理施設の円滑な運営に努めた。
- ・処理水質について変動は見られるが基準値以下を保っており安定した処理が行われた。
- ・処理水量は月平均 163.7 m³ 計画放流水質 BOD:20mg/l SS:30mg/l

③工事・修繕関係

- ・回分槽コントロールユニット及びシーケンサー交換工事 4,095,000円
- ・流量調整槽水中攪拌ポンプNo.2 交換工事 557,000円
- ・鹿の島「中村」宅公共マス設置工事 135,193円

④経営の効率性

使用料単価	使用料収入(注1)／年間有収水量	233 (円/㎡)
汚水処理原価	(注2)	387 (円/㎡)
使用料回収率	使用料収入／汚水処理費	60.2 (%)
1ヶ月20m ³ 当たり一般家庭用下水道使用料		4,000 円
処理人口1人あたりの維持管理費	維持管理費／現在処理区域内人口	26,006 (円/人)
処理人口1人あたりの資本費	資本費／現在処理区域内人口	59,671 (円/人)
処理人口1人あたりの管理運営費	管理運営費／現在処理区域内人口	85,758 (円/人)

注1：使用料収入＝料金収入

注2：*汚水処理費＝維持管理費における汚水処理費＋資本における汚水処理費

(4) 今後の問題点・課題等

水洗化率は85%、接続率は約70%であり、今後も継続して未接続世帯に対して水洗化の働きかけが必要である。

今後は各種機械部品の定期的な交換・取替などのランニングコストの増加が予想されるので、中・長期的な維持管理計画の作成が必要である。

料金収入の大きな増加が見込めないため、維持管理経費の節減に努める必要がある。

3. 地方債の状況

・地方債の償還額及び未償還元金残高

(単位：円)

区分	平成22年度末	平成23年度中増減		平成23年度末
	未償還元金	借入金	償還元金	未償還元金
農業集落排水事業	605,810,770		28,703,054	577,107,716
平準化債	109,878,500	10,600,000	5,877,000	114,601,500
合計	715,689,270	10,600,000	34,580,054	691,709,216

1 3 浄化槽市町村整備推進事業



13. 浄化槽市町村整備推進事業

1. 収支の状況

歳入総額	70,838,490円
歳出総額	69,934,661円
差引額	903,829円

(1) 歳入の状況

(単位：円)

科 目	23年度	構成比	22年度	増減
分担金及び負担金	3,943,880	5.57%	8,148,000	△4,240,120
使用料及び手数料	28,417,100	40.12%	26,839,740	1,577,360
国庫負担金	6,230,000	8.79%	8,084,000	△1,845,000
繰入金	17,410,000	24.58%	14,378,000	3,032,000
諸収入	828,430	1.17%	2,031,386	△1,202,956
町債	13,300,000	18.77%	20,900,000	△7,600,000
繰越金	709,080	1.00%	926,640	△217,560
歳入合計	70,838,490	100.00%	81,307,766	△10,469,276

*繰入金の内訳

(単位：円)

区 分	23年度	22年度	増減
一般会計繰入金	17,410,000	14,378,000	3,032,000
建設改良費分	242,000	128,000	114,000
公債費分	10,019,000	9,281,000	738,000
総務費分	5,573,000	4,969,000	604,000
施設管理費分	1,576,000	0	1,576,000
合 計	17,410,000	14,378,000	3,032,000

(2) 歳出の状況

(単位：円)

科 目	23年度	構成比	22年度	増減
経営管理費	36,287,478	51.89%	34,061,457	2,226,021
建設事業費	23,629,410	33.79%	37,256,940	△13,627,530
公債費	10,017,773	14.32%	9,280,289	737,484
元金	5,226,183	7.47%	4,873,426	352,757
利子	4,791,590	6.85%	4,406,863	384,727
予備費	0	0.00%	0	0
歳出合計	69,934,661	100.00%	80,598,686	△9,926,541

*経営管理費内訳

(単位：円)

科 目	23年度	構成比	22年度	増減
職員給与費	5,471,243	15.08%	4,897,382	573,861
委託料	8,983,650	24.76%	8,503,237	480,413
清掃料	14,196,860	39.12%	13,604,230	592,630
施設修繕費	4,053,153	11.17%	3,893,888	69,265
消耗品費 (維持管理費分)	3,484,343	9.60%	2,979,804	504,539
負担金等	20,000	0.05%	20,000	0
手数料(振替)	78,229	0.22%	72,916	5,313
備品購入	0	0.00%	0	0
公課費(消費税)	0	0.00%	0	0
合 計	36,287,478	100.00%	34,061,457	2,226,021

(3) 収支の増減理由

- ①歳入 ◎使用料及び手数料 … 浄化槽設置数の増に伴う使用料の増額
 ◎繰入金 … 施設管理費分繰入金の増額
 ②歳出 ◎経営管理費 … 浄化槽設置数の増に伴う維持管理委託料の増額
 ◎建設事業費 … 浄化槽設置工事費の減額

2. 事業の実績

(1) 生活排水処理施設の状況及び実績

①浄化槽市町村整備推進事業（処理施設の状況）

区 分	実 施 状 況	前年度比 (%)
浄化槽市町村整備推進事業 地 域 内 人 口	3,100 人	98.3
同上 地域内水洗化人口	2,147 人	96.5
事業設置浄化槽総基数	387 基	103.2
町管理分年間排出汚泥量	1,278 m ³	104.6
年 間 有 収 水 量	160,958 m ³	105.7

②一般世帯地区別排水設備接続状況

木曾川右岸地区

(単位：世帯・人)

地 区	処理区域 内世帯数	設置世帯 数	接続率	処理区域 内人口	接続済人 口	水洗化率	町事業設置基数	
							住宅	事業所等
本谷	31	22	70.97%	103	85	82.52%	16基	3基
岩倉	37	27	72.97%	115	95	82.61%	22基	1基
戸場	24	12	50.00%	67	39	58.21%	11基	1基
川向	74	62	83.78%	199	177	88.94%	38基	4基
沼田	13	6	46.15%	33	20	60.61%	4基	2基
天白	58	42	72.41%	134	92	68.66%	15基	1基
橋場	1	1	100.00%	6	6	100.00%	1基	0基
大妻籠	17	16	94.12%	52	50	96.15%	17基	1基
元組	169	147	86.98%	332	290	87.35%	44基	1基
向栗畑	39	33	84.62%	109	95	87.16%	17基	1基
栗畑	45	41	91.11%	150	136	90.67%	22基	3基
下切	85	66	77.65%	242	203	83.88%	36基	7基
大野正兼	29	19	65.52%	100	76	76.00%	16基	2基
塚野	33	25	75.76%	78	66	84.62%	17基	1基
右岸小計	655	519	79.24%	1,720	1,362	79.19%	276基	28基

三留野・渡島地区

(単位：世帯、人)

地区	処理区域内世帯数	設置世帯数	接続率	処理区域内人口	接続済人口	水洗化率	町事業設置基数	
							住宅	事業所等
新町	47	29	61.70%	111	75	67.57%	8基	0基
上仲町	25	14	56.00%	66	46	69.70%	4基	1基
下仲町	20	13	65.00%	44	29	65.91%	4基	0基
坂の下	36	12	33.33%	78	27	34.62%	2基	0基
東町	83	37	44.58%	216	100	46.30%	6基	3基
和合北	39	23	58.97%	79	54	68.35%	10基	3基
和合南	48	29	60.42%	131	84	64.12%	13基	0基
住吉町	27	5	18.52%	52	11	21.15%	4基	0基
東栄町	50	15	30.00%	117	42	35.90%	2基	0基
南栄町	30	9	30.00%	70	26	34.14%	5基	0基
神戸	92	64	69.57%	267	197	73.78%	9基	0基
渡島	58	36	62.07%	149	94	63.09%	8基	1基
三留野計	555	286	51.53%	1,380	785	56.88%	75基	8基
町合計	1,210	805	66.53%	3,100	2,147	69.26%	351基	36基

* 接続率・水洗化率は住宅のみで、事業所等は含まれていない。

(2) 使用料等

①浄化槽市町村整備推進事業施設使用料

1 2. 下水道事業 2. 事業の実績(2) 参照

②量水器使用料

1 2. 下水道事業 2. 事業の実績(2) 参照

③納付方法 使用料の徴収は、現金納付と口座振込納付の2種類で対応している。

④使用料等徴収状況

(単位：円)

使用料区分	調定額	徴収額	未収額	収納率
下水道使用料(現年度)	28,271,310	28,225,270	46,040	99.84%
下水道使用料(過年度)	500,060	113,370	386,690	22.67%
量水器使用料	78,460	78,460	0	100.00%
計	28,849,830	28,417,100	432,730	98.50%

⑤受益者分担金徴収状況

(単位：円)

分担金区分	調定額	徴収額	未収額	収納率
現年度分担金	3,880,000	3,880,000	0	100.00%
過年度分担金	258,000	63,880	194,120	24.76%
計	4,138,000	3,943,880	194,120	95.31%

(3) 施設管理

① 合併処理浄化槽維持管理

合併処理浄化槽の保守点検を業者（有限会社 環境サービスへ委託し、3ヶ月に1回実施。保守点検の状況により汲み取り・清掃業務を実施。

(4) 建設事業

① 合併処理浄化槽設置工事、流入管及び放流管布設工事を発注し、12基の合併処理浄化槽を設置した。

* 平成23年度事業費	23,488,500円
内 訳	
測量・設計費	1,008,000円
工事請負費	22,480,500円
* 補助対象事業費	14,941,000円
財源内訳	
国庫補助金	6,230,000円
地方債	7,100,000円
分担金	1,611,000円
* 町単独事業費	8,547,500円
財源内訳	
地方債	6,200,000円
分担金	2,269,000円
一般繰入金	78,500円

(5) 合併処理浄化槽整備状況

町事業による合併処理浄化槽整備状況は下記のとおり。

年 度	設置基数	内 訳
平成 12 年度	78 基	5 人=21 基、7 人=45 基、8 人=1 基、10 人=2 基、12 人=1 基 30 人=2 基、32 人=3 基、48 人=1 基、50 人=1 基、51 人=1 基
平成 13 年度	55 基	5 人=8 基、7 人=41 基、8 人=1 基、10 人=2 基、12 人=2 基 18 人=1 基
平成 14 年度	36 基	5 人=9 基、7 人=20 基、10 人=2 基、12 人=2 基、14 人=1 基 21 人=1 基、42 人=1 基
平成 15 年度	34 基	5 人=9 基、7 人=15 基、10 人=9 基、50 人=1 基
平成 16 年度	19 基	5 人=1 基、7 人=9 基、10 人=4 基、14 人=2 基、21 人=1 基 35 人=1 基、42 人=1 基
平成 17 年度	15 基	5 人=4 基、7 人=8 基、10 人=1 基、14 人=2 基
平成 18 年度	21 基	5 人=3 基、7 人=15 基、10 人=1 基、25 人=1 基 45 人=1 基
平成 19 年度	19 基	5 人=4 基、7 人=12 基、10 人=2 基、40 人=1 基
平成 20 年度	36 基	5 人=13 基、7 人=18 基、10 人=2 基、18 人=2 基 25 人=1 基
平成 21 年度	38 基	5 人=16 基、7 人=13 基、10 人=3 基、14 人=2 基、 15 人=2 基、18 人=1 基、30 人=1 基
平成 22 年度	24 基	5 人=12 基、7 人=7 基、10 人=3 基、14 人=1 基、 16 人=1 基
平成 23 年度	12 基	5 人=4 基、7 人=6 基、10 人=1 基、50 人=1 基、
計	387 基	

3. 地方債の状況

・地方債の償還額及び未償還元金残高

(単位：円)

区分	平成 22 年度末	平成 23 年度中増減		平成 23 年度末
	未償還元金	借入金	償還元金	未償還元金
特定地域生活 排水処理事業	258,688,598	13,300,000	5,226,183	266,762,415
合 計	258,688,598	13,300,000	5,226,183	266,762,415

平成23年度浄化槽市町村整備推進事業 事業実績一覧表

平成24年3月末現在

事業工区	実施箇所	事業量	事業費(円)	財源内訳(千円)			備考
				国庫支出金	起債	分担金	
23-1工区	南木曾町内	7人槽2基	3,087,000				
23-2工区	南木曾町内	5人槽1基	1,449,000				
23-3工区	南木曾町内	5人1基+7人2基=3基	3,622,500				
23-4工区	南木曾町内	7人1基+10人1基=2基	3,276,000				柿其集会所1基
23-5工区	南木曾町内	50人1基	7,633,500				南木曾町役場1基
23-6工区	南木曾町内	5人槽2基	1,921,500				高校住宅1基
23-7工区	南木曾町内	7人槽1基	1,491,000				U1住宅1基
測量設計業務	南木曾町内	委託先 = 長土連	22,480,500				
計		5人槽4基・7人槽6基・10人槽1基・50人槽1基 = 合計12基	1,008,000	6,230	13,300	3,880	79

平成23年度個人設置型から町管理型制度への管理移行実績

	移行基数(基)
三留野・渡島地区	16
読書右岸地区	1
田立地区	1
計	18
平成23年末	町管理型制度への管理移行基数
	移行基数(基)
三留野・渡島地区	87
読書右岸地区	44
田立地区	90
計	221